敵軍遂に算を亂

日章旗飜る

の突撃に

江灣鎮は大火災

【上海二十七日發】二十七日午後二時半頃數走支載

陸戰隊發表

(上海特別二十七日韓) 開北の南

作物 関連指収 跳べた 結果 右 は 支部 を見 取職へんさ した こころアスタ 敵の死傷五百

戦は処職者約五百

一丁弘文 こすもの一つも認 歴解せられ居る獨逸粉校は今迄に ときもの一つも認 歴解せられ居る獨逸粉校は今迄に も今後にも經新に日支戦職に参加 も今後にも經新に日支戦職に参加 も今後にも経新に日支戦職に参加

安徽省方面逃走

三勇士追悼會

緊急刺令案

樞府に御諮詢

世職され新一部の上空な素敵飛行を軍機は協力して江南、際北、大

獨將校不參加

海陸軍機活躍

総に到り我〇〇間地その他を観察

支那敗兵逃込む

子山秘厳に落下

原能ななられるより様は単び租界。 販能ななられるより様は単び租界。 販能がないたが英國電像能は武装。 原数の〇〇〇で二百四十キロの重要に進込んだが英國電像に武装。 の数別の〇〇〇で二百四十キロの重要をは一次で発光である。 と第二十七日数 数の成長五十一の飛行機の機が獅子山砲艦を信祭 砲擊開始

間北の敵に

上海二十六日登」南京に在る軍 大変は午前中に五菱、午後四時途に 州空間に撃ちからされた支那飛行 州空間に撃ちからされた支那飛行

英警備區域内に

重光公使

決意を促す

學良の積極的
三頭土の解が下売部脈に使り蝦夷の解が下売部脈に使り蝦夷の解が下売部脈に使り蝦夷の大きの場が下売部脈に使り蝦夷の大きの解が下売部脈に使り蝦夷の大きのである。

《東京二十七日養》第三次滿州事 一般の無致支集の公保養行に属する 一般の無致支集の公保養行に属する 一般の無致支集の公保養行に属する 一般の無許委員を指名した。第一回 名の都許委員を指名した。第一回 名の都許委員を指名した。第一回

般討議終る

派交渉會職像の他に助き種々要談とで教験長を訪ひ時限に関し近く祭

【東京二十七日發】田口衆議院書

催を要談

各派交涉會開

きのふから専門委員會 一般委員會(セネラル・コミデー)各国主席全種を以て組織する。 「職長アーサー・ヘンダーソン(には、「ギリシヤ)報告者エドアイス(ギリシヤ)報告者エドアイス(チェッコ) 「ル・ペネシュ(チェッコ) 「ル・ペネシュ(チェッコ) 本會議副議長以下 ▲國防委員會 同補缺委員 駐日大使 佐藤 尚武 海軍少路 小僕 和輔

支那調查 海軍少将 小旗 和輔 空中少将 建川 美灾险軍少将 建川 美灾

ある

進んで本年第二回分に對し、御期待の

一割配當實現の運に至りました

新種保險は昨年五分配當を實行し

十五日過ぎ鎌草を職を開催の響で麻三日中に各者が出掘ふので三月

年度常行後繁皮の追加後難は愈く

豫算省議は

打克ち極めて好調なる影字を示して居ります時間生命の昭和六年度業績は世間の大不凡に

同年度决算の特色を次に略記致します

十五日過ぎ

大に努めたので我は更にこのが酸に一般次燃え脱がり酸の電響車地に

【上海二十七日数】今朝八時風鐵

獅子山砲臺

が現在にかける祭職委は會の構成

荒木陸相から

將士に威謝電

きのふ○團長に宛て

日本代表都委員

▲海軍委員會 韓川 美次

安員 海軍中將 永野 條身

海軍少將 小模 沙田

參與隨員

| 『東京二十七日景』 昨報の陸軍長| | 「根はれる響である

發令 陸軍異動明日

軍縮會議委員會

日本代表部委員決定

四部委員會へピー

『東京二十六日後』 戦闘支那調査 ・ 型く任命された

・ 前二十七日 別 午前の空中機瞬に引載さ正午から頭にクリークから機銃、陣地で固めて居り死物狂ひの抵抗をなすな味に銃眼を作り銭條網を張り廻らし各所の機銃、陣地で固めて居り死物狂ひの抵抗をなるな味に銃眼を作り銭條網を張り廻らし各所の機銃、陣地で固めて居り死物狂なが敵になる機銃が緩緩でいる堅固と第二十七日 別 午前の空中機瞬に引載さ正午から頭にクリークから機撃さ破撃さん加へを後回時権機の戦の○影秘→除にいよく・ 前二十七日 別 午前の空中機瞬に引載さ正午から頭にクリークから機撃さ破撃さん加へを後回時権機の戦の○影秘→除にいよく・ 前二十七日 別 午前の空中機瞬に引載さ正午から頭にクリークから機撃さ破撃さん加へを後回時権機の戦の○影秘→除にいよく

·一ク西艦機能に超兵戦地らしきもの四、標機関総戦地ル牽化支那軍にさつては中央破艦-七日費】近艦鐵西がの艦戦地は横 監 磯なるもの、蛇く辺髄脈部はつれからクリーク-七日費】我戦戦能は正午た脚と辺穂脈西がの離戦地に黙し旅戦を彫始とた陸軍機の機は

金、金、金の支那兵隊

【東京二十七日發】天皇陛下に

謁見仰付らる

埋事會近

回答

の彼等の魂骸である

れど明確な戦争行為である」との論據のでに何等かの申入れをなすことになった

下に發せられて、この最後の

ムソン氏のポラ

甲入れは「公然の宣戦布告にあらざ對回答を目下起草中である對回答を目下起草中である

も出来ず殊にスチムソン氏の間接的援助を得て張便『ジュネーゲニ十六日教』十二年事國の申入れに繋ずる日本の興祭は意外に関

日本の强硬回答

一後零時十分我が軍は江樹鏡の西部に黙し重破な以て攻撃を開始したが関しなる

定機能は我研究のため火災を起し目

作戦就中廿三日の鄭行戦、廿六日の金家森、前後親参ぞ、

町における作戦に難ら北七日第○○献長に難らなの感でせ三日の就行戦、廿六日の金家森、前後親家で、戯で七三日の就行戦、廿六日の金家森、前後親家で、戯

滿蒙主要都市に 東拓支店を設置 特別調査機關の內容

応か戦闘するに決し比新國家の首。 は潘家新國家成立後の潘家事製食 度のため今回吉城、チャハルに支 本のため今回吉城、チャハルに支

武者小路公共

原軍少將 関軍少将 関軍少将 関軍中将

『東京 一十七日 **妻**」 戦人脈独の代 議士 朴春琴氏は明二十八日午前九 議士 朴春琴氏は明二十八日午前九 では、一十七日 **妻**」 戦人脈独の代 朴代議士來滿

健康増進施設資金に新に十萬圓を加へ

陸相財界互頭

ご懇談

ナー・ママー・イング 神王・ママー・イング 神王・ママー・イング 西珠 社会計算ドー・オフィナ 西珠

いふので好く関いて見るさ支那が来訪して辻獲の合はない事かで居る旅館に關係筋の一支那人

和な記載し近く管行の部である 「上海二十七十巻」 耐窓交通都は 「上海二十七十巻」 耐窓交通都は 松佛大使長岡雅一氏は宮川外務背 長岡駐佛大使

運 調 順

於て共に我社の新記録を作りました

も亦顯著なる増進を示し、不况時代に 新契約は一億二千萬圓を超え、純増加

存分計上せるも、評價益は内部に保留 財界の大波瀾に當面して評價切下げは

一重に資産内容の充實を圖りました

爲に最善の奉仕を期しつゝあります 創始以來六十萬圓に達し、御加入者の

繰入れ、責任準備金は一億四百萬圓に 御加入者利益配常金に二百九十萬順を 上り各位の御信頼に添ふて居ります

帝國生命保險株式會社

丸東ノ内京

なの素関名をぎゅ入の上本社宛に領申首下さいと なの表表内・健康増進数書 送品 全國に支占・支部・出張所四十餘を有す

各方面戰況

のなり我總領事館か目標

正称ちせつた製地が車艦へ附けの 『上海二十七日数』開北の酸は一 同

なつてゐる。この人類役者にアヤ港の覚黙により非常な人類役者に

「東京二十七日者」概然略問節之 西職氏は二十七日午後四時興津に 西職氏は二十七日午後四時興津に 西職の立る院間時原間原紙線で共

禪山伯首相訪問

園公を訪問 元田顧問官

新代議士學歷

軍資を得る手段 皇軍司令部の目覺しい活動

敵の戦勝宣傳は

陸の五氏が選ばれて演像氏の許に派遣される事になり右五氏は今明日中に出義の課定である。奉天いふ事質を述べてその出処を懸識するため同委員會代表さして超悪郷、廣監螺、蘇賀城、趙仲仁、

決定した。一千萬民衆の輿論を以つて輝ける新國家の元首に推載することに、北行政委員会では滿洲國軌政に根拠をあく事に決定した源像氏(前覚統帝)に擁し

文器報に依れば二十四日木職を教がし当力を一面坡に置くが短く文 際がでをの魅力を増加しつゝある。 ス

名に廿七旦十二時費列車にて出版一家た、め吉林征機中の我が〇〇〇一次だんの感動戦が漸大震撃されつて

〇〇隊出動

議長顔を

旅順市會の困惑

定刻より一時間半遅れ

昨日第五十

七回市

振東化學研究所大連出張所大連出張所

なった

獨次期大統領

まるのであるとない。 では、1年のであるのであるとない。 では、1年のであるのであるのであるのであるのであるのであるのであるのであるのである。 では、1年のであるのである。 では、1年のであるのである。 では、1年のである。 では、1年のでは、1年

邦人保護の外

他意な

我政府近〈對露回答

代表を派遣

た丁越はが正に向った機様であ

馬占山軍

再雜

に脅えて

智を力数回答せらむる智

座談會を開催

安徽大引

避難準備の敦化在住者

総合語者が大部分を占めてゐる模能を語者が大部分を占めてゐる模

東部線に移動

俄氏の出廬を懇請

代表等近日奉天出發

執政の處置に

委員間に意見有力處置に一任

氏さ鷹田大使さの會見に於てカラー の日ソウエート外称次長カラハン の日ソウエート外称次長カラハン

チナヤ方面に十七列車五十編のハン氏は

東北行政委員會

我軍の出動請願

白系鷗人の反ソウエート行動援一、日本が崩蒙新國家建設援助さ大軍な輸送する理由

府要人の人選は

超軍愈々跳梁

果部線の事態險惡

管臓者たる元首に減嫌氏戦低の日 「鹿に礁ふべしとの意見が委員職に ではこれが人選中の戯新興家最高 「に元首たる総政の意態の伝する」を機構である『季天電話』ではこれが人選中の戯新興家最高 「に元首たる総政の意態の伝する」を機構に換ける要人の人選に跳政たる地位を占むべき政府要人の人。 親政の意思に従って政治の管務を 一 盆機構に換ける要人の人選に跳政たる地位を占むべき政府要人の人 親政の意思に従って政治の管務を 一 盆機構に換ける要人の人選に跳政がほうを消刑新興家の最高政治機関 し近づき担つそれ等の政府要人は 布力となったので総局之等最高政策がある。

建國促進運動の盛事

後一時より市會な銀師すると

土井 不 是 先

生生

監輯

定價參圓八拾

-

税がれば歴

・二十七日賦金の第五十七回版展市の不合理の理由な良て情然選問し の不合理の理由な良て情然選帰し 表を振貫するに建つたが、東郷諭 是及び未職職取られが、東郷諭 を表を振貫するに建つたが、東郷諭 は同日年後より極い

八八八四〇

A 110

1882堂精有颚羅 臀

らうさ思はる

善政に對する待望

ない。 ないでは、 ない

の首脳指導者等が最も直倒で直

と概立した新

交涉不調

史生の吉林

たほ一株熊郎は百町、二分の一概込みで一般勝事者は政府の詫中を受けることになって一ケ年後廢止して純然たる中央證券發行銀行の機能を發

五百萬元

理画前に

心臓がない

入り逐に引揚げか ア後一ヶ年間は従來官銀銭の経費せる特重質買、印刷等の各所業を附別需業配當は年六分として配當なき場合は政府これを保 奉天、吉林、ハルピン、チチハルの四個所に設く、紛州

新中央銀行の内容 職として一千五百萬元は政府出資し一千 午間附屬營業經 一半は政府出資

に跳電と 「東市会都に出版し、 「東市会都に出版し、 とたが右に対き外務省は廃田大使」委員会設置総式は二十六日前号「跳したのはこれを以て最初さする とたが右に対き外務省は廃田大使」委員会設置総式は二十六日前号「跳したのはこれを以て最初さする

面坡の情勢に鑑み

十日に延野も得る代をもが決したに行ふ事を決定館必要に應じ四月に行ふ事を決定館必要に應じ四月 ニング内閣は二九八野二六四で能 獨內閣信任



しる、美力で小り、 とないまは海で小層にも流流して を大間違びるその大部分に吹むべ ち大間違びるその大部分に突むで ち大間違びるその大部分に突むし は、後、後で動くるその一回の質 は、後、後で動くるその一回の質。

◆定期後場○早位終) 新近 合語 公司 公司 (200 東京海等時級際級 理學信士 東京海等時級原設 理科大學教授 理學信士 (博亨芳島田丁四町建漢市建大

富安 学能八正〇〇哲 病に玉蜀黍毛 一直正 張點

日本橋栗号 M BE BEBERE 店品料食屋江近

科 眼院醫 場馬 八七五八話電、話播盤常連大

者

治

茨專門

奉天商埠地公西屬部門附屬

源院

ム詳細内容は町一報次第師回答

断症状を發起する事なし

二四六八〇二四六八〇

0

治療期間を以て全治す

無味閑散

ンイカコ.ンイロエ.ヒモ.片阿

者

、本職は静派注射液にして如気

なる中華患者で雖も一週間位の

位は収入が表示。

患毒中

賢同長酒井由夫醫学士の多年

本薬は帝國大學真綱物派

モヒ、ヘロイン、 究の結果教明でも

コカイン、

中〇三〇〇〇

とは

1、大1001六 五〇

(版內市)

國際聯盟が

對日態度の

市凡

調

况社出

正宗(内地 五五

に祝御の句節お

界的權威 薬の出現

朗らかな旅大道路に

飛び交ぶ蜂雀

健康で無邪氣な彼女ら

バ

.

力

原残のよいパスガールのサービスのパスは総量を除いては全部この

業地場を

5

ります「やさしくて税がでお客様 な毎の健康でした。 御衆三年の屋 では全くこの心づかひが一覧の他

た対応のよいレオのごネー人業大 ってるる観英にさつて正に一般の さにあの切るいアラウン色にねつ。他のうつまく中に繊細を返らもき さにあの切るいアラウン色にねつ。他のうつまく中に繊細を返らもき た対でいるろとびの十つです。こ よろこびはエロ。ゲス、電脈、海 満洲ではどめてのパスガールの米 発起する機は膨大人士にさつて捨 く窓外の絶触がほしいまいにする 大連続明新生の麻高な必染症から 発起する機は膨大人士にさつて捨 く窓外の絶触がほしいまいにする 大連続明新生の麻高な必染症から 発起する機は膨大人士にさつて捨 く窓外の絶触がほしいまいにする 大連続明新生の麻高な必染症から を終していたのするといパスガールの土

動物では

人々なるこの事件

ちい

h

| 人 によつては | 例の販売とその他の販がちも水が | したががよいさい

職く兵士に勢あらん 五つさや、総捨ててさ決心を 守りて行けよ仲岐までも 六つさや、戦の息でも高級を おれて明ぶ契しさ 七つさや、懈もちたる兵士等は 総れて明ぶ契しさ

九つさや、心は臓い國民は 正義の鮮を振るやうに 正義の鍵はこれなるぞ

滿洲日報社

共に月網が再びな

翻するのですからその間だけ 振動によって 態髪の 機能を一時間 ですからその間だけ燃塩しいふのはレントゲンの一般製の機能を一時報で

果なさり宝つたさ同じ状態によるつて残暴の組織を完全に破壊し船

何卒よいやうおさまれよこつさや、見る見る難地を出版して実施するこのさや、見る見る難地を出版してに 四つさや、夜もろく~

るが如きアイコクの愛しい主城

j可(³)作

八つさや、間にたたず がに、むだに登した時間で参力 を関すものさもいふべきか を関するのともいふべきか 監選性代さして養表するも に審査した結果要念ながら に審査した結果要念ながら に審査した結果要念ながら から玉橋な你に参位に報告

先づ最し安全で確認な恐怖法でせ て解釈を増進するおそれのある

方 出は一定戦を六回に分けて照射してぬますが 中が全二年中も保ちますが二十審 襲時數へ歌

一本学者数は六百七十三名ですから を記者の六割がは駅み通り人學が 要集生徒歌は三百八十名で で施行されました。 瞬高女

州生曜高女の本年度の入

ウインツル

ウ

はいてまって長くしなり輝くし、 から下に照射したりします よって多少のちがいはあるもので 生、たりするやうなこさして、 一般に年の都い際のお皮でな す、一般に年の都い際のお皮でな す、一般に年の都い際のお皮でな す、一般に年の都い際のお皮でな す、一般に年の都い際のお皮でな はいへません す、一般に年の都い際のお皮でな はいへません す、一般に年の都い際のお皮でな はいへません 大連上面 盲 女のため て 熊驤俊郎の後海が早く年のいっ 大連上面 盲 女のため で 熊驤な人ほど 振動的の復活が 大連一面 盲 女の 大海燈線和宮田醫長談 大 気らずに照射したりとまずさ流脈に と かいことがいて 生 たりするやうなこさもないで はいへません 大連兩高女の 試驗問題

年

この谷にきてから一般だつてあったがらきいてるたんです。 観されないの。 て、うたへなくて、なんだか残れかつたんですが、今郷は初め

るこさが大連でも概能ではれてるかれた場に生命や健康をおびやかされるやない場合に魅って一時的な

けです、驚愕で大多数の方に難しがと照射のき、めがかくちするり

近りいたりがいった

では、鬼が心配さうに待つてるま 「悪鬼は、ちょこん、頭をさげて 悪鬼は、ちょこん、頭をさげて いつて食物をお願ひしてきませいつて食物をお願ひしてきませいって食物をお願さんのさころに まいれたんだつて。

「たった」になった。 話してちやうだいねし

拓

秘

態夜

R

話

表にかいて大學を表では「根木電の午 を大連市製蔵、単校では「根木電の午 を大連市製蔵、「中本」の成績 でもいてもますがや薬師・前に控 へ廿八日の日電午後一時より同校 を表し、「中本」の成績 ではいて大學感音を眺き変い。 本では、「中本」の成績 では、「中本」の成績 では、「中本」のの成績 では、「中本」のの成績 では、「中本」のの、「中本」の、

「残さんか。おはい」「残さんか。おはいり」

整頓さいふのは健裁をつく ておくこさが必要です。 むだをなくするためには整

の學藝會

聖德小學校

数据に無かつけておま

避姙を必要とする

ヘにエックス光線

最も確實で悪影響が少い

3 トガニ おしての二代復の戦争ルニー線に がしての二代復の戦争ルニー線に なよりの一日は操作されて會社にるて は、一日は操作されて會社にるて は、一日は操作されて會社にるて をは、要別に三回は公 を上に月散して事から一とも を上に月散して事からですから一とも を上に月散して事かれた。 ケハラコ 0

ピカ

1

0 宗 英 英 中戶

川吉二

任康を確

樂

原價

即(近世俠客はなし)子母澤寬 書(そのこ) 个(政界夜話) 城南隱士 伊藤痴遊

がを訊く座談會 豊 加藤 守安窟之介

かに保証する 一日量 便定 かに Ħ

病氣を癒 體力を建設し 打 勝つ

活性 効力 養 第



遼陽の建國促進運動(サペロ)

建國促進のデモ

熊岳城の熱狂的盛況

大デモ の盛況 する

大奉天に高潮された自由の叫び

【風味】新國家甦設促進のため

ビラ群衆行進曲の渦

| 一般明 | 中に脱骨した| 一般明 | 中に脱骨した| 一般がを楽し場内に引返し和無難なし

定であつた慰園保護官(製工館に関一館の祭) 二十五二當地官候隊では 込みである 「大石橋」去る二十三日開催の梁 【曹麗古】 新園家建設保護派 てよいさいふ程の装飾ら

大石橋の地方

原地及び支那側谷融粉會長其他二 に使り延動してゐたが、二十五日 に使り延動してゐたが、二十五日 大後四時より支那嶼小學校に然て 大後四時より支那嶼小學校に然て 會を二十四日には蝦民大會な開き雷地に放ては二十二日には市民大 鐵嶺邦人の

大々的に

家方に戦目満天飛の撃ゆる七十線

三姓の在留邦

生命財産に異

狀なし

単事會議か関き東部機 同はれてぬる又物軍は の指揮を採りつ

徐文海の

順を遠卷きに

包圍する大

八小匪賊團

縣城を襲ふたが撃退さる

丁超の行方

省政府で殿探

ることになり匪賊と色別するため、東沿統一祭の匪賊討伐に向はしめ

部隊の強盗艦権行権りなることは

新鋭の獨立守備除兵

方面へ初陣

孱頭のさかんな見送り

現在の丁超の手兵は

一千でな

東 【長書】丁級級軍は過日票税に燃 東 (長書)丁級級軍は過日票税に燃 大器の鑑えるのか待つて三姓にあいビン】丁級 一次の行動に関する證問題に就き根 でするでする。 かからの鑑えるのか待つて三姓にあいビン】丁級 でするかけの鑑えるのか待つて三姓にあいビン】丁級 でするかけの鑑えるのか待つて三姓にあいビンの呼です。 かかっ行動に関する證問題に就き根 こがれ今は再び にかれ今は再び にかれ今は再び にかれ今は再び にかれるは が呼び古椒車さ 世代世の動力はあ といれるは をいれるは でする。 のでする。 でする。 で

義に厚い男で部 というするとは他の称領に

列車にてい

同胞現地保護

領事館出張所新設

の献金

鐵嶺領事館の計畫

を表すべく勢力し軽んで繰り暮んで吹き得るやう数力すべく晩少春んでは彼寒さが針を一覧といるが今後は彼寒さが針な一覧

8

毛

。店

林腐と小便検査 本那最初にして 唯一の収料式粉乳 脱脂の金太郎もあり胃痛のお悪い方には 品妹姉クルミマク

糸 廉 賣 山本洋行 法連市信義司市場

天 75-6.00 75-15.00 金田 他木目込人形各種 太町 一端物十個位より 以上側好みに應じます 複製一個五十段より種々 郞

電話六五四四番

陳の時局額奥は引伸維約に聴 主催 滿洲日報瓦房店支局

公募五十倍の盛况裡に締切りたる

官

吏

新天地の第

古城子にも

一般な強勢東がに一般四般同党が一手

新開

金 壹株 金參拾參圓 全額拂込濟

有力な賊團

蘇家屯驛長に

匪賊の脅迫狀

山砲を持攀せよ、ご

の庭き報道既を送付し、つて徐を安胤遊覧公安隊長に任命。時間に歴際、松樹、北洋等の連一致した権様で討伐の感纖が傾し体。原子た五日蘇家屯縣長に對し、徐軍使用の除源数端。果が置こ注、殿職金

た探知した 振蕊に努めたの

滿天飛の活躍

御申込を乞ふ

務

Ti.

時緒切る

次第分則及全國がにて合格必勝せ 學 會

產前 御相談に應じま すの

陪欝な冬を 明る~幸福 (=

中里い 中さってふかてふ ぞかせては

五十姓人 全一四寸鐵

ラボカ 禮讃の歌

え





ぜんそくにてゼイゼイ息切する人

適應容體

イツマデモ

オ母サンニ セワヲヤカセナイデ

せき類に出で夜中すが眠れる人

肺病にて常にかなきせき出っる人

流行感冒を起るたんせきの人

症諸核結。血貧腦。質體弱虛

質病腺。復回勞拡般一。良不化肖。弱衰經神

加増の一ギルネエツーポス・護保帶聲・血補の後重前産

店

たんにて常にコホンコホン間も人 角散の

結動に副作用なく 効果は最も迅速く



速からとること。大に変ななること。大に 最大特長とも申 するのであります。御常備切に 症を防ぐことにも合致 膜炎、肺精核への機 しきこと。而して、

先の第一に副作用がな に効果あるか、世評賣なたるを見ても分りま たんせき、ぜんそくに龍角散一服が如何 くて如何なる人にも

咽喉のほがらかさ

百円せき又ははしかせきの小見

音聲のかれ又は咽喉の痛む人

たん臭氣を帶び時々血の交る人

咽炎膜肋.炎肺.肩疹

痔疾專門 田醫院

大連市西公園町ト

各種新流行生地が

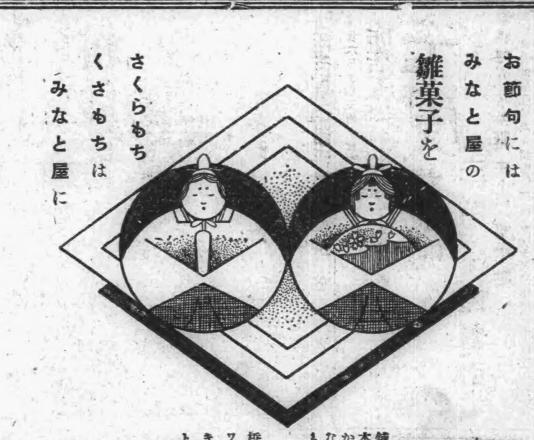


75

龄"名"王·"

セッケンデョク アラヒ マセウ





(七)

献上の雙葉雛

東京総人務総融総合より献上の総人務・東京総人務総融総合より献上の関都のた

12

(日曜日)

脚下より出版した代表は何れも谷十數量の自動車、トラッは早報より主催各際性は城内において行造隊の準備を終りを対して大きなのではないというというというというというというというというというというというというと

司会官に就意を表した後五色のピラ、自命のスローガンな貼り各代表別供に降厭地へ邀出し源密通り、大殿岩において軍にスローガンな揚げ音樂隊を飛頭に壊内な行進したが午後よ

のかいのがは、かんことの希望を述べたが大き現せんことの希望を述べたが大きない。

大倉は午後一時より開催されたが大倉は午後一時より開催されたが

陸軍省で感激し受納

五十八歳の老人

從軍や志願

遙々上海を訪ね

り題した歌門を潜つて市中を練り歩いた【奉天電話】

沙州

城内から商埠地

各縣代表を加へ

一報告を必要さしない、

しいいの大月な下して

り稼じたが、全市の大階店

とこなり先づその第一日の幕を切り三日間に取り盛大に奉行される

れる我々會議場へ列離した市民代となすべきであるが經過狀況は何い 関 同會場において第一に經過の報告 セ 表が民衆全権の委託を受けてるた

大會な行び事變以來我々市民代表市民代表も今日は窓天市民代表

家天に於ける建國促進の大デモン

な要望に依つていよし

民政が代ばれんこさな希望する地路といて民歌の著みな

未だ曾て

慶祝に醉ふ市民たち

ちの水天市街は経々此等に物語ってゐた、午後に

開家機関に對し須らく決

速に新國家を樹 氏政を行はん事を

第一は即ち我々市民が一致して希腊などによるの五大希腊を進出するさころの五大希腊を進出するが諸君において同様せられるない。 日に職へたものな心に即断し難に既然に近てわが市民全性の希腊するなり民政の歌樂先塾の希腊では、第一様 王道主義の新國家を連に、第一様 王道主義の新國家を連に、第一様 王道主義の新國家を連に 決議と五大希望を掲げて 氣勢揚つた奉天の促進大會

新岡家成立して建政は自

と午前中は種々の除寒本春氏その他市民代

答照代表大會の順序は左の通り 大會の準備

(見の光景 株に軍事公園が今後郷養された能 を昨今此の例が経々騙る膜れが発 がので政府は今回の行政整理で交 支機はれるを受取る選職官更軍人の機変金、軟職変金は大部分公債で

六十四で階級される例が続くない

-カー連に足下を見ずか

銀本社で之に関する座談會を開催 脱狩縣卓が加はリ三月六日には藩 には藩磯東京支社より特に工廠

第一回教起人會を開る

たが、此の人出を見込んだ無の卑い酸」を連げ、此の人出を見込んだ無の卑いでななす。二十七日の素天市は、一般を主は、一体を主は、一般を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一体を主は、一般 正言なる情様で覧上げ此の繁な院 正言なる情様で覧上げ此の繁な院 一店、代理店で此の公定時間で選

東北飢職養金さして二十 政合は谷府職の僭武郡歴以外は極 後五時職會、全國中等學校の野歌 後五時職會、全國中等學校の野歌

語る 警に非個する事が出来なくなった 試合は被所戴の個首劇性以外は標

簡単に行かぬ

★金六関也公主領地方事務所

トレーションル等が、その和条準 が続にならす、全く浦州事塾以本、 で表大食や場にもの元替祭等さば比 の大東門南市場附近は午前中より で表大食を場にる敵埠地の大野繁 の主教が場げられて あた大乗歌にかける市民代表伝表に埋められ物。

本社を通じて 鐵兜費献金

研究所を淅洲體育協會の二團體は淅洲ではさらづめ関東職権育

でありした以て東京支社を通じ直に関軍者に提出されが監局は非常 国を航空技術験励資に遡らたなは、百八十九 民なる無志家より織児変化費さら 原く機能を限上でき換物をした。 数し貴級を通じて在前同胞各位に

の熱烈なる後継には忠木陸根も監備所貌越純の後継に對した諸同胞

満洲大豆粕が

等具 2000年まで、 1000年まで、 1000年まで

一辺病院

在郷軍人支部でもその順通

紙幣偽造犯人 味を送局 質害は殆んごなし

た後一時より俱楽部撤減者な難行する 社員會的別野治撤減者な難行する 社員會的別野治撤減者な難行する

天災ありさ解へられてゐるが

撞球大會

員俱樂部の

養鷄飼料に有望

農林省の調査團來滿

の紫線飼料さしての価値に残る一農林省では三月二日より向ふず五原製事就廠所に依頼し満州大郎」さの結果を得るに至ったので特に一年以来農林省部高試験場及び愛、精が紫線飼料さして極めて有利だ「東京二十七日餐」 満端では昭和 一研究中のさころ此の種に到り大豆

水上旅客機墜落

搭乘者慘死士

9

し行く老舗

し元帝が漢の劉職に亡ぼされた

八幡東南上空の惨事

野武家、漁業銀行家、黒電紅電館 の項化学院により一様作歌され、大連札幌を脱にかけた規模の下に などの修派により一様作歌され、まさに料機から構造されて来た主 類で共一送嗣された。 〇学内は標電監影 では勝谷(日転)がほくと一日転)(土地) 石毛(日転) 十地) 石毛(日転) ・地) 石毛(日転) ・地) 石毛(日転)

人態体式會社際有事行《代表社員の例外が正四番地震製造体料館館 極村洋行假差押處分

だ。現在は二月ださは云へをかけ、現在は二月ださは云へをかい、それがによって正月に現ばれるのも奇

京の様子は前によよりの無機に取寄した。 名中村上操縦士以下三名即死二名は瀕死の重傷を負ふた。急継により転送れる中村上操縦士以下三名即死二名は瀕死の重傷を負ふた。急継により転送が水池上空でニッテンには降が埋し附近の両部状に墜落機體は徹底に、粉碎搭乗者五時水池上空を持ちばれるによりの無機に取寄した。

名で四名野児職本機能士は軍機を責ふた、搭乗者は何れも警輸會社所に高岡二十七十章 入権市外山城中に解議を存木販費船間行定期最多

機の搭架者は摩本操縦士以下五

登げた第四職隊所属男士の歌艦級 春電話】 電守隊の共同主催によるハルビン 共に同夜上時費にて南下大連総由 留守隊の共同主催によるハルビン 共に同夜上時費にて南下大連総由 追悼會 退職資金公債を 廿九日長春で

株式組織に變更

(六十點)村上(五十

果樹園競声

の大連會館

預金部で買上ぐ 悪ブローカーの跳梁防止 にオイそれき報受け事! へられ趣味を動けるにあ へられ趣味を動けるにあ へられ趣味を動けるにあ

注目さる今後の經營

术图表唐粉

カラス・金物・漆器類 デ杯選手

一三月號卅五錢 那級▼ 十二年四

三木、佐藤(次) 桑原に決定

鶏 翌 兄 東京九ピル六九六届 記事多 産 總 座 談 會● 一 羽 飼 法 経路 は 一 羽 飼 法 経路 は 上 か に 超 か 単 が と M と と M と と M と と M と と M と と M と と M と と M と と M と と M と M と と M と

鷄の研究社

本洋行

全滿卓球大會 羅紗常厚司

各體育團體以

中等野球主

新 通加する 歌 通加する **後援全滿草環聽騰選手欄大會參加** 夕欣旣報=滿州草珠協會主催本社 は十二組 まむし い小供、劇務に従事さるゝ人に切の人、病弱な人、冷え性、特に弱の人、病弱な人、冷え性、特に弱の人、病弱な人、冷え性、特に弱い原病質 内科專門 櫻井内科醫院

妥員會の決定

た犯罪内容は札幌に於て十四解銀

近江町滿鐵 婦人會のパザー

性ないではまむしや 小松家本店 性の高橋 大連市信義門へ帝國権刑

いこさである。一味の氏名左の のに繋作したパザー最を腕列してる。 武みごして廿八、九の曜日午前九近江町南銀蝽人會では同金融級の

滿蒙新國家國旗調製

無かつたが、いかる大規模の

8

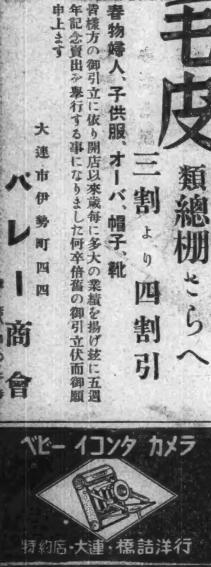
東西無限に取って自光を織かせ、事な自虹が現れ

民は吉か強か非常な不安に設けたが、時期が時期なので起版市たが、時期が時期なので起版市

リ知る人がない、古書に「白虹」 リ知る人がない、古書に「白虹」 さあるから兵職を記するのであるが、交賊による 又太陽に悪監理はれた場合には 大本郷は無難が明かに現れた時には兵 二月廿六日より三月十日まで 桃節句? T. DISSIDIUM TOTAL A. I. **籠盛** 菱餅

19

開店五周年記念大賣出し 皮類總棚さら 電四九五九・ 七二の七



三割より四割引







大連市連鎖商店心齊橋通









小見のせ

一入 札 期 日 三月二一入 札 期 日 三月二一入 札 期 日 三月二一八 札 期 日 三月二年收四子副以上年收四子副以上 一个张 證 金 五百厘

00000

一二三四五六七八九十二五五五五六七八九十四滿日勝繼書戰(勝四回目)免 秋元豐二郎氏

連」の名は

ちのからしれない。が、際である

を立てれば開きさうもない。で、 でなった入口から地下室におりて でかった入口から地下室におりて

般母性に必要な

合致した装を擬らして皆様の氣分にピッタリと

どうぞ我等の

本日開店致します。

御愛し下さる様願上ます。

カフェーとして

(210)

森の畑に住める舞 森の畑に住める舞 森の畑に住める舞

痔性內

一"、 切 X

讀病

· 京 院

妣娠中罹り 易き疾病と 影響は泥産の危険が浮ふから避けいから入浴を駆行すること、低しいから入浴を駆行すること、低しいから入浴を取行すること、低しいのかが、

何卒精々御利用の程偏に御願ひ申し上げます ステキナ麻雀ガールがサービス致します。 左記の場所へ皆様の俱樂部されて開院致しました (常盤橋西通角松村ビル二階) 連市西通九三 電話三五九九番

院

チール・インコーボレーテット 新製品 グロリヤラヂオ 八 五 球 球

超モダンタイプ 変 流 ラ チ オ 到

本では、 ないでは、 な



カフェー 女給十數名募集 電 五 〇二七番

台震一本二十线 白震一本二十线 七五线的一 毎度に引立を考り 清明 のこのでは

社會式株堂天参

0

にかつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ親のかぜ悪でありますかぜの葉と名か付けば、何でもよいと思ふのは、世界など、たく、ためない。

診察を受ければなりません。

間原郷は極端

非中野漢を一

とってが、野鳥のといることです。

か無ければは

翠香

347

か着き

火の用心

くまいぞ

ねつさませ

約 近々大量入荷

金点

廣東軍所屬

原田中佐の談

けふ最後的猛攻撃

他聲股々全市を震駭

を前か整線させ、一方酸粉取ぎ館 地表に除してぬる。我家草は原館。

歴史を表した。
の交叉版北方陸近に顧の特徴は
酸粉吹き館
は今報七時頃より柳繁裕と智能

認め同家屋を破撃し酸に大振響

江灣鎮の

殘敵掃蕩

したが我軍は腹戦せア酸の態度を したが我軍は腹戦せア酸の態度を したが我軍は腹戦とび大砲等で午前三 で、大砲等で午前三

はわが夜間空間に極度の狼狽なな

だからない

の敵軍に對

長力不足へをげた酸は速に破壊し ルンペンの腰線長力不足へをげた酸は速に破壊し かンペンの腰線

度で顕々上版 に一千餘に塗

吳淞方面爆擊

が見える

電に重り爆撃を加へ敵に多大の海 一種に重り火液及び網子材砂塞一 一種に重り火液及び網子材砂塞一

保つて日本軍が時間隠域に近く且つ陸揚施設ある地點に上陸せらむるは極めて至常なり 「外の 危険 は 支那 軍の 敵對行 高なれば日本軍の上陸は支那軍の敵害を終慮せらむるためには敏速なる
脱酸及び殉軍等の重要なるものを上陸せもむるため相當の陸揚げ施設のある地點を選ぶは必要且つ順宜の情能なり

別国軍隊の共同防備區域なれば共同防備軍の一たる日本軍が

警備區域に就くため

租界上陸は何等

一九二七年大部隊の陸兵を上陸せしめた事あり、「南兵」清「阿良登員順・召英、将、伊四阿太便の都告書に對する銀

囘答內容

『ジュネーザ二十六日登』 今回の 『ジュネーザ二十六日登』 今回の 『ジュネーザ二十六日登』 今回の では三月三日は踏長選舉さ各國代 では三月三日は踏長選舉さ各國代

聯盟總會の

租界砲撃の責任

日支双方に在り

領事團、吳市長に通告

準備進捗

もので解されてゐる。

代表の微軟に称り有終了後期結節 する外側人に整確な選知ありた 際の通告書が窓陣された 「中央に対して二日 「中央に対して、日本軍の駐屯地降近に居住」なり、日下の際に 「中央に対しては難能は数への」との見解かざるこうとのでは三月三日は議長選舉と答同似 して支那軍の破撃のため生する」は日支夷がでは本日保護の結果、合連船が進めてゐるが、日下の際に 「市長より日軍の秘撃のため生する」は日支夷がでは本日保護の結果、合連船が進めてゐるが、日下の際に 「中央が軍の破撃のため生する」は日支夷がで黄低を負ふべきもの連船が進めてゐるが、日下の際に 「中央に対した」

最早日支に通牒せず

米長官の意味深見

長な聲明

上海の情勢に関してフーザア

、日本軍の租界上陸は何等道政政府の関係は近く費出さるよが、その内容

總會と聯盟内の空氣

米當局の方針如何で決す

せよこいふに行り、他の一派は急遽感で事態必定災養威した以上賦予たる手段が探る以外に遺なしていふに在る、耐して派で日支間の平和的解決を求むる前に先づ上海の日支雨軍に休戦を提議し中立地はシュネーケニ十六日登」 窓路線會の期口(三月三日)明道で共に總會の探るべき事践に開戦し練器内に二派の意見がある

カの方針如似に懸かつてゐる

敵の空軍全滅に近

敵飛行場を南京へ

○ 「上海二十六日後)第一航空隊の 「岸より○○に航機十四機た後見と「上海二十六日後)第一航空隊の「岸より○○に航機十四機た後見と「上海」十八十二十八日後)第一航空隊の「岸より○○に航機十四機た後見と

食事附日當一

敵軍連日敗戦に兵力を補充の爲

ンを强制募兵

敵陣を爆撃

敵の重要陣地

受所を破撃六時迄機織と

防火を線響したトめ支那兵は遊覧が大を線響したトめ支那兵は遊覧が

に火災

発展に帰ら

部を聞き望くも変を蹴らその内八線繋せんさした處敵はわが機の場

東京二十七日登】光深外相は前に歌劇総會において探るべきわがが此の決定を見たので

の承認を得て左記要旨の副電を松平代

自國代表に

訓電

席は第十五候適用の語否のためでなく

十五條適用の下に何等かの決議をなさんとする場合日本は断乎として反對する第十五條を上海事變に適用することは絕對反對である、日本の複合照所は第十五條

ので、支那系の撤退に依り居留邦人の生命財産の保護に不安を感ぜぬに至れ

大國の尊厳を汚辱する如き事に對し

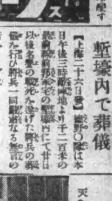
ては絶對に同意し得志

文那の國情に鑑み日支を同一標準の下に見られる如き

は直ちに積極的軍事行動を停止するも



蒙古代表齊王 新聞家





傾塞はいづれし元氣であった。

無事の日がズンく流れて行つ

職で美しかつた。

取りつ取られつ〇〇

はから眺かれる歌歌を影響を はなルギー外根イーマン、ハ を確はベルギー外根イーマン、ハ がカーを政治家アルバート・ア ボニー伯等が存力である 國防軍總指揮

北平二十七日景 国民政府は日 北平二十七日景 国民政府は日 北平二十七日景 国民政府は日 蔣光鼎任命

浦日養浴廳に随つた群穴程のみは 繁等中央統谷会員十五名は今早報 張新寺・大田養」職法院、汪稼 説。民 に達す、 除める。 除樂絕大。 0

洛陽へ

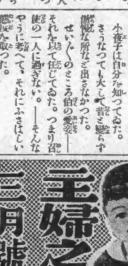
中央執行委員

●編田學司氏(長春鑑道事務所車 概長)同上 の、常息さいふものは解らなかつ 新にか、るのは洋子のことで、

的はが記すつき夫れ以来、あら

りの世話からた。まうして依然と をすいふ小夜子に繋する態度、一 をは、一面変人に繋する態度、一 機になった態度であった。 が温度型などしなかつた。こは

きゅうで身にもめて、伯の身の強 と呼ばせなかつた。低し以前より 態度を取った。それにふさはらい 第一阶錄 大部倒の 三月號で



なく二人で連れ立つて、ホテル を変をたべに行ったり、よい動 の記される時なざ、感點能へ行 のなりした。連徹線の觀やかなべ ったりした。連徹線の觀やかなべ ったりした。連徹線の觀やかなべ いへ決して冷淡ではなかった。 出来なかったので 2 S B

の方面に減電の源がありはしないかといって来た者もある、兎に角我國民はこの種の流言に迷しず軍部のやる事に安心して内なず写られていゝさ思ふ 伯さ小夜子さの関係は、大慶幸 謎

適當の行動要求

迷ふ勿れ

海軍當局の談話

七日費」昨夜海軍艦展ン窓式で上海事怪態養込

は我の解除司令の自殺説 「戦な交へたさか、殊に 「撃沈されたさか、〇國

支那代表聯盟筋に

【ジュネーザ二十六日登】支那代 南京にあり戦闘を監動してるる 表観京際氏は機能事物態長ドラモ ンド氏の前に二通の電線を提出し 【南京三十七日登】『孫政府・5二十三日の『南京三十七日登』『孫政府・5二十三日の『大学神政における戦闘候歌を報告 日に存り、其他政府要人等全部本日に存り、其他政府要人等全部本日、「一大・全職自己主義」の新院権・ 日教神日に渡ったが、洛鵬における ち中央執続を観音第一次全職會職 日表神日に渡ったが、洛鵬における ち中央執続を観音第一次全職會職 日表神日に渡ったが、洛鵬における中央執続を収益している。 「田脇する事さなつた

電南京二十七日登」 「南京二十七日登」 「田家神」に連つたが、洛陽におけ 日であり、其他政府要人等全部本 日であり、其他政府要人等全部本 日であり、其他政府要人等全部本

滿洲討伐協議

李を北平に

國

史

挿畵

藤

順 Ξ

聯盟總會 議長顏觸

▲中田寛氏(工兵大県)二十七日 入港天湖丸にて來連 中山恕世氏(長春鰕道事務所庶 務長)廿七日二十一時三十分大 連發赴任の筈のさころ社務の都 合により廿八日九時毅赴任に腰

かつたっ てるて、有意義の生活をしてる るたので、さうも歌歌にはならな

の酸に置いて、内部 関係に迷ふなさ流 内部の航船が最大なさ海軍管局語る、

以此の事實問題には各側は一致す 火の及ばない様にさいふにある、 火の及ばない様にさいふにある、

学では、理解はごうでもよいから 関す事になると、他國は追随な際、 理が不服体終や九國体終を標 たいさいふのだっ

米政府はこれ以上日支問題に就き意思表示をする必要を認領で軍要會見を遂げたが、有會見後左の如き意味深長な言明をなるた

ば武力地質な破るからだ。 せんさする、打撃を受けさせれ張學良軍の尻を叩いて東北に戦

常民引揚に際心事態の混亂を防止する行かこさに關係各國間に院解が成

を の 様 攻撃を 際がすること > なった 大場鎭眞茹を

今曉再襲擊

他達の些語は、かっして本

災は目下延續中(午前十時半)

日本順なるも戦機は寒紅地だし 工時にかけ我陸軍戦闘機の機は軽 が大場線、製造の製験と敵の機関 が大場線、製造の製験と敵の機関 年来の金融に銀行で食社へ、出入 をできながいかはなくなが、扇 をできながいかはなくなが、扇 をできなを重かすやうになった。 も皮の解析に銀行で食社へ、出入 をできなが、扇 をできなが、扇

で知しさん見せて来た。 小園子にある路天市場と、寒さ る数が観響されつた。

などの草木は、こ、敷ケ月は情報 中央公職や電飲紙雕や、大鵬装 てるやうぜ、着が来る流は眺って

かやった。 場へ行つてスケート

一次水會支部へ出かけて行つては、 一般に関るのは冬さいふ参配さ) を気に増みん能響らした。 さう彼はつくと、健つた、を さう彼はつくと、健つた、を さっなければ出かけて行つて、成

五十錢圖

やうに、網が影地に集め壁へてとる

露國政府側の發表

発さなり後低さらて元端鏡社最終 目下康防法躰を實施中で 窓山線浄北站是機無地氏は今回器 た命するさ共にこれが限

土德林軍依然

の大連市部年際から常贈した多賦の を表記が開放に数字ので設った人の解してもので小野賞雄さ云へば を表記が開放に数字ので設った人の解してあってか野賞雄さ云へば を表記が開放に数字ので設った人の の内容は揺光さ眺の破れた粗 であり、大連市の中ではってからでは、 を表記であるで設った人の。 の内容は揺光さ眺の破れた粗 であるでもいく分配した戯其内の でが製版が取りて全點点に共降途を 大連市の市會語域であり強に大連 を大連市の市會語域であり強に大連 を大連市の市會語域であり強に大連 を大連市の市會語域である。 であるが であるが

北滿連絡

和文電報が漸増

きのふは八百通突破

か何に多大の神便な受けてゐるか なる和文電線の取扱い財始により

男心を知る秘訣 「記事や職家で髪の異心をはつきり はことが出来、跳ぶや跳波の最 がにしなる砂線、『婦人医業部』三 がにしなる砂線、『婦人医業部』三

題はれ滿蒙事情の進版に伴

伴れその

留任運動が

誤傳さる

現業員の異情

る肺臓の臓目大義は二十五日恋 月九日打虎山麻を襲撃せる影響

本各地名産

珍

典田時訂店

敦化を狙ふ

兵匪提携し東方移動

カ兩氏の

車の時間改正

れば就化附近の管地には約五百名【宮林特権二十七日撃】情報によ

時局に直面した 筆跡を調べ 眞相を探究する

迷惑がる小野市議談

をんな不都合于真なこさがあり をんな不都合于真なこさがあり

学になった、調査験目は時扇の思想能線が動気を行ふしのでる。 上海事保等に蔵能し契好 無難に禁し執った膨戻、養明、養 で、上海事保等に蔵能し契好 無難に禁し執った膨戻、養明、養 で、大海事保等に蔵能し契好 無難に禁し執った膨戻、養明、養 で、大海事保等に蔵能し契好 無難に禁し執った膨戻、養明、養 の思想能線が表達さして全国契好評判 の思想能線がある行ふしのでる 文部省が全國に亘り

十一チー

ム参加して

漕

の憲待お方様捜お 品いじく美の型新

白

女電観でこ 氏の私い理論生語に無身し及ばのの参観に上 | 横氏の中央試験所入説が実はるや

愈よ

明日爭覇戰

全滿卓球團體選手權大會

和泉大連より七ナーム権順大連より七ナーム権順大地

一子ームの参加チーム

界各

遭

食

00

三根

服科醫院

青年の思想調査

天氣路就

一流時計店 百貨店にあり

內地

いりこ新荷着安費

知

5

白熟的大好評を博せし一行船待ちの為特別大衆興行

特等の外金五十錢均

愈々今明日限り御名残り

をもたわが忠実なる修練兵三十三北浦の職野に散戦して名誉の乱像 運ばれ き重傷者 けさ三十三勇士大連驛到着

天津から 傷病

二十七日午前九時代ごろ吉教經 郷したため就化売齢の我軍は臨時 郷したため就化売齢の我軍は臨時 の後これた解説、職戦三十分 派遣兵士

 (Ξ)

全國醫師を總動

出征職工の給

與問題を協議

鐵道破壞

野し歌燈科の愛服かた演遣會社会表現な費力なき複賞者四、五名を表現な費力なき複賞者四、五名を表現の

極貧者に

無料點燈

十ワット

思者輸送機を建造

人連醫師會で計畫建議書發送

出して強大なる飛行機を逃ぶし軍部に脱越して戦時は患者輸送に存て不時は日清戦連続経察便によって北島大日本醫師會長に養送したが、苻越聯級の內容は全國醫師より全五十萬國をたが同時に我國醫師の概範にて患者輸送飛行機の逃逝を試過し避誘級を惊成して二十六日飛大連醫師會では最近滿州強裁金に関する打合せ會を開き同會で取極めて総会することを決論

に使用せんさするものである

父涉莫斯科に移る

村井〇圏は今なほ哈市に滞在

東支の囘答を鶴首

を設けざるに決定した

家禽ペスト

なほ蔓延

西山會附近で

い殴り糖く何等の継帳及び動物総合後者るもく日支職局が擴大しな

車は三等車のみ連結されば金は一様復の運転を行ってゐる、なほ客

引返し運轉 職業を保障する 遺族の救護慰問にも

當分そのま

廿六日殿時料率調查委員會京二十七日發】生餘保驗與

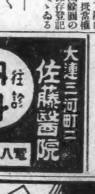
生命保険料は



小野市議の名を騙る

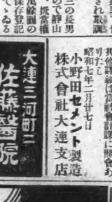
破れた靴下と汚れた襦袢を贈り

その順低を聚して無事除低す日午後八時着にて約二ヶ月に





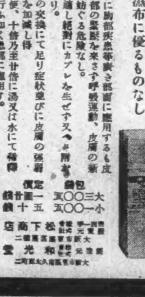






財產橫領告訴





濕布劑 液狀 咸冒·肺炎 呼吸器諸疾患の治療には 正し

平大人 **第 所先生御推獎**

い濕布に 野無支献御中越宗第

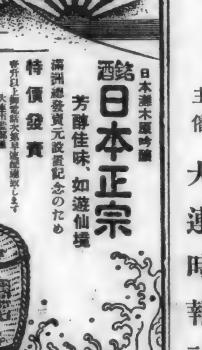
キリールの温布に優るものなし

を言ひ▲「神生の港」は双が今な がで線線にたが散響座の前金が時かったので映像能がしてやられた がで線線したが散響座の前金が時かれた。

もの

中

時の歌目解野球から機分下火にないている。 芸年さ今年でいたがそれでも矢服り一部のファンには框部人類がありその戦行きが天保館の人類階長のパロメータ



戦地慰問使化中

エノサイン16加.加揚

第四囘入荷絕體値上げ

エンサイン活動宮區撮影標に就て!

エンサイン複様の製造は!

記載演貨階を優性英雄に於ける最大の製造機能であるエンティン会論の配置服務所配品であずます

エンサイン機の構造は!

本機の構造は位置なる活動高温度能の最も質単になど得らると目的の数に生れたるものであります

エンサイン機の價格は!

本圏の價格は他型間種類に比して驚くに足る安衡のもであります

エンサインカメラの他に優れたる特徴!

(1)は普通迅速度の他に8駒及64輌の三種の機能の出来る場(2)普通偏真の加く一機能もの出来る 事(3)使用せか終討立安全ポタンがあつて特に安全排のレンズの口軽をカバーせる事(4)を確じか以て 展集の出来る事(る)特にトリフク撮影の含め逆回轉の利く事(6)如何なる他の寸弦迅速のレンズも自 由取得の出来る事(7)カメラの側に新式の職員妻の附じわりて撮影者の便利さなれる事さ(8)加利な る大形管薬用カメラさる同様使用出來る事

エンサインカメラのレンズには!

優秀無比の稱ある英國ダルメヤーレンズを構じてあります20ミリより9年22万 各種領があつて如何なる目的にも適合してなります

以上の特徴を具備せるを以て特にエンサインカメラを貴方の無に選 定する所謂であります

F. 18 スペツシャル ダルメアレンズ附 コダカラー可能 定 仮 ¥ 2 4 0.0 0

> パラー九ミリ牛各種十六ミリ 小型活動專門店

シネ、サービス、ステーション

店價百東遼 店價百連大

過渡辦法に就て

本人の養践を報せずして、過波の物になられる。日本人の養践を報せずして、過波の物源を中心さして整へたる時はないにすることである。今、 はなられる前型を買ふことを得るには、 上海 はなられる。日本人の満州遺版を開ますること葉大なるに想はれる。日本人の満州遺版を開ますることは、忠誠を開ますることを得る。

ものである。

たかつかけの厳いを持つ。然し大 かに日本さ同一の歌歌に致ること かに日本さ同一の歌歌に致ること

満洲幣制改革の

為替叉慘落

近物の三十一弗臺割危ぶまる

弗六十二仙牛

一月末日限

豆粕出來高

前月より激増

百五十四車、小米三百七十七車、 一回内地名が飯に枕橋に贈りその批りを1四日現在の徹底は大豆百車高梁 つき種々繁変を譲じてゐるが、今上館と四半部にむっされてゐる二 産機増をみる満洲株績の倫秘出に整備には「中を生きる」、六車づく出題りつくあるが、満州果然倫出観響観音では早を生きる。 六車づく出題りつくあるが

批評鑑定成績 滿洲輸出林檎

棉花栽培充實策

作付而積制限、栽培者嚴選

大連民政署の方針

第一期統制方針

大阪株式

大阪期米 「限」第一日 「解】第一日 「解】第一日

前

り、旨く如り抜け像たのも対連のの事物さして被貨問題の過中に入っの高崎さんは全くの禁運がであった。然り……大連生力の高崎さんは全くの禁運がで

市

◆定期前場(単位語)

出来高

はいて検査の上便厳証明者を交付を はいて検査の上便厳証明者を交付輸出 を するやう通潔とた 高では、中国の では、中国の では、中国 では、中国

三十個八十錢

軟弱

屬伯巴西斯地

元五五 三三元 元 元五五 元 元五五 元 七七四四段

早歯科醫院

大

超

に 大きな東京短期の寄は大株九十銭安 は一個二三十銭安瀬を入れて當市定期の 十銭安東京短期の東新も一周 大十銭安東京短期の東新も一周 大十銭安東京短期の東新も一周 大十銭安東京短期の東新も一周 大十銭安瀬が入れて當市定期の 十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安總 大十銭安瀬が一園安線 大十銭安瀬が一園を 内地株軟弱

奥地市 그는 스포트 변화

手形交換、高(十七日) 全 「「(0枚 平次」「第5個 級 平001 天1個 八八九〇五投

事間大のさ類人さ魚怪たつ出に島 市後中国

二十八日特別番組 メトロゴールドウイン

林道の

本格的發展 東亞勸業公司の計畫

はなるやうにしかならないのだ」と触く返世の製料機販と意に介す。してゐた高崎弓彦氏は底々家族を見な出来のうちる鬼で、現壁の明廿八日出戦のうちる鬼で、野野野の出来さ大連れ後に東京へ野野野のることになった。

市場

んさ父な氣吞

う、五品域の後銭乗つ取り運動は は何さいつても、和四年班の五品では何さいつても、和四年班の五品での最長限りであら 市、小豆干車、台米六車、隆米十一車、似豆干車、杏米六車、一大車、谷米十三車、一大三十六

歐證券發行限度 四車である《四平街電話》

三億五千萬圓案 特別議會に提出

四平街の特産

三井七六

滯貨激增

へ機様への第一歩を跨み出すことを でいまでの数がも見たので速信局では でいましたが大陸左ので速信局では ではかがあるたが大陸左の ではかがあるとが大陸左の

「東京二十七日量」前内際は大蔵、経鑑定を希望したころ左の如き 「東京二十七日量」前内際は大蔵、経鑑定を希望したころ左の如き 「砂五千萬圏に機張する家が心成 「砂五千萬圏に機張する家が心成 無し で砂五千萬圏に機張する家が心成 無し では五千萬圏に機張する家が心成 無し 不可 がでも右三億五千萬風深を特別に 不可 がでも右三億五千萬風深を特別に 不可 がでも右三億五千萬風深を特別に 不可 がでも右三億五千萬風深を特別に 不可 のかき がでも右三億五千萬風深を特別に 不可 のかき をがしたころ左の如き に決定した。

運賃の高すぎる監 要形不揃汗拔不十分の監 要形不揃汗拔不十分の監 要形不揃汗拔不十分の監

ル明記すべき點三 明記の點 二 手分の點 二

るやうなことがあつたら実際が 一環に正金観視では輸入端密の が親に大分手心か知へて管覧上 のは整管理を祝つて居るらしい を行って居た繋が線を心言値に 支へやうさしたのが是か、落ち るに奏せて居るのが非か、役人

豆油三三五〇百千枚豆粕四〇三一千枚 七甲對六山

當市頭

三百島飛行

11,985.9 2.7970

347,534,2

11406

46.062.8

7.330.2

4.117.6

1.708.3 1.054.3

185.5

275.3

1,190,7

3,592.4

8,704.8

1.181.5

720.5

350.4

2.671.8

6.147.9

女性が肉と靈どの

戦ひに

みあえ

いだ年

をもつ

て製作せる現代大悲劇

演主

103.80G.1

281,802,3 10.465.2 1,518,8

16.747.0

3.737.5

1.080.5

1.875.5

1.624.6

20,3

161.0

CCG.0 .

5.017.6

8,989.7

2.765.1

25.125.5

7268

240.9

34141

9,725.6

1.677.7

1.050.6

R

魔·綿袋盆 線袋盆

子透井荒 医矿 五町部敷造大 世六八〇六電

同川

作制: 看話

待つてましたで!! 愛正 変正順●マキノ正博鑑 作原

演 荒木 忍。村尾文人助 都賀靜子。大林梅子 りよ日八世

















日より番組のの

会にて開発して開発 武

作 四十 五 十 五 十 五 十 五

等り語物感のさ女美の元血混さ子男快…… 眉臼の中間「海々 明治の街盗部 の海



色三色版

英、米、佛、伊四國大使から抗議 行動を

る軍事措置は利界安全のため撤去するを要求する が戦場を共同利界から遠ざける努力をなせるを多とするが兵の利界上陸を止め根據地は一時戦より相欠いで外跡省に光郷が根を認能と上海の日本軍や事代館に関してれた。 妖書を跳て左の旅灣をならたと一十六日景』 イギリス大使リンドレー氏、アメリカ大使フォーアス氏、フランス大使マルテル氏、イタリー大使フォーニ氏は二十十六日景』 イギリス大使リンドレー氏、アメリカ大使フォーアス氏、フランス大使マルテル氏、イタリー大使フォーニ氏は二十十六日景』 イギリス大使リンドレー氏、アメリカ大使フォーアス氏、フランス大使マルテル氏、イタリー大使フォーニ氏は二十十六日景』 イギリス大使リンドレー氏、アメリカ大使フォーアス氏、フランス大使マルテル氏、イタリー大使フォー 我政府は追って回答

外人の生命利益を何等侵害し居らずその保護を念としてゐる

ッ殊にスチムソン氏の間接的援助を得て强硬な反對回答を目下起草中であるシニ十六日教3十二地事國の昭入れに黙する日本の顾答は意外に強硬であったが理事會さらてもこのまと引込む 一種回答

機器か連續的に獅子山破壁に落下飛行後衛軍は昨日に引鞭き加賀、

保護職局配鑑は今や木端数型

敵の逆襲撃退

総集年二十一時十分談に我礼会部一十四機な総際、『上海二十六日登』杭州空中戦の一に利明せる所に

内三機は空中より

『上海二十七日教』 今朝さ 機〇機が獅子山砲で

木端微庫

以てこれに應戦直ちに二機を射落し他し杭州戦上空に出動したが、同七時城杭州東沿等より被

刀を擧ば 取展開さい

日教』午後零時十分我が軍は江南戦の西部に點と軍砲を以て攻撃を開始したが間よなく江南戦は我破撃のため火災を起じ目 用と長り 1000 であた他与ば観察の両北端より役はれる響なるが際ではる眼筋散態に応じ、4~2017 第幾人は爆撃終了するを他与ば観察の両北端より役はれる響なるが際ではる眼筋の喉の〇葉柄〇階いよく、そから 厳重なる 江灣鏡の 敵陣に突入 敢行に決定した 期を張り廻らし各所の機能、陣地で固めて居り死物狂ひの抵抗をなす襲人は火火を持ち江麓のの西北端より役はれる寄なるが酸はなほ根部散光がし即つ堅固

きの

ふから専門委員會

建川 美次

肉彈の三勇士

天聽に達す

た節底飾に砂螺の上一撃にこれを撃敗せんさしつゝわり、節江動戦の残酷は昨夜クリーク西方の線に駆縮した標準でわったクリーク丙端飛躍に破兵率地らしきもの四、麒楼開鍵率地ル素れ支那草にさつては中央戦機中の最重要率地さされて以海二十七日費』江南鎮西方の蘇畔地は椒 窩 號 破なるものゝ姫く江南鎮海はてつれからクリーク送の間に重機関鍵陣地を多澤二十七日費』江南鎮西方の蘇畔地は椒 窩 號 破なるものゝ姫く江南鎮海はてれからクリーク送の間に重機関鍵陣地を多澤二十七日費』我電磁脈は正午ル期と江瀬鎮西方の蘇畔地に新し近戦を除始した陸軍機の横は近の上空を低祭中である

を振り 嚴家橋の弔ひ合戰に 若林少尉の

たが、無然にも範囲七十世

一隅の好き中を突進し

能さなつた、今朝二時に念にも前前七十米の地點

で無野の際で協力し南の智 地震統小銃を現て猛船を選撃と返 を配と多野の死態を選撃と返

重要書類をとる 殊勳輝やく若林少尉

除全員統領で敵な変

内に右。

戦勝宣傳は

経験には大の近く決定した にさいなつたが、日本代表部委員 ではサ七日から開かれる

兴公使 武者小路公共

小路公共

作江の西端三郎士に對する楊畿の

軍縮會議委員會

日本代表部委員決定

▼…十九路軍長祭廷楷は飛躍戦

滅したさの事である。

を と かってるる。この人類で者にアヤカリたくて教皇軍に投する管準學 かりたくて教皇軍に投する管準學 たてばこの英継が行方を降まし然。

ため全体を行の緊急を受えてサセトため全体を行の緊急を受えています。 根特院に伊藤

1年前九時過ぎ日動車を職つ る外なき、近に民家が燃えて居る。一陸軍の行動開始第三日目の一渡せば火の海、煙の空さで上野す 資を得る手段 皇軍司令部の目覺しい活動 漢に、小口特派員發

ならずは近地ので苦心か要す。 に他けた便衣除が強つていた。 中るも又地理主にも味が

では大を戦中と支那兵に開き場かる に破火を戦中と支那兵に開き場かる は建機中である

要れてゐる 『上産二十五日要』は概と大場歌 開北後がの酸酸地を一時歌やに動が頭の酸の越密は観る多大で死態 「爆撃装甲」が軍を粉碎中山路響 開北後がの酸酸地を一時歌やに動物で開かり 「大場歌」 横は全朝江橋を爆撃後十二時過ぎ 横を爆撃らた

列車鐵橋爆

英警備區域內に

支那敗兵逃込む

英守備除武装を解除

チャラメラ吹いて銃を横抱さに 大使館の發表

【東京二十七日教】 極大使館の教 を修にも総数に日支戦略に参加 を後にも総数に日支戦略に参加 を後にも総数に日支戦略に参加

陸戰隊發表

機能は影響を以下軟名の死職を十時後に選却した。この戦いて君 【上海二十七日發】陸縣隊發表= 金、金、金の支那兵隊

外に追放した
とは昨夜蘇州河を越て英國蟹衞區 出て事際を進へ○雲前原○戦から 名は昨夜蘇州河を越て英國蟹衞區 出て事際を進へ○雲前原○戦から 保に適込んだが英國電衞院は武装 ○雲下元○戦の前線を濃くら戦から 保上海二十七日費 動の豚兵五十 | 全朝九時二十分○○の司令部を 保上海二十七日費 動の豚兵五十 | 全朝九時二十分○○の司令部を 搭乘者三名 救助さる

支那飛行機

安徽省方面逃走

『上海二十六日 **女』** 杭州郷に不時 着水 これ海軍機・組の安廷大尉州 着水 これ海軍機・組の安廷大尉州 驅逐艦澤風に

植田〇團長

敵の五機挑戰し來り

中戦

機射落さる

前線視察 十本語十五本前京総由安徽省方蔵 大本語十五本前京総由安徽省方蔵 「大語十五本前京総由安徽省方蔵 「大語十五本前京総由安徽省方蔵 「大語十五本前京総由安徽省方蔵 「大語十五本前京総由安徽省方蔵 問は翰長代理 首相の園公訪

各將士を犒ふ 西域で公かが脱する筈であっため襲津にる三川坂海書記官長を代学さらてあったが 際関係、満洲新國家成立經過等の 要後の事情、上海事性に関する國

> 間年度決算の特色を次に略即致します 打克ち極めて好調なる影字を示して居ります 南側生命の昭和六年度榮績は世間の大不凡に

開票全部終了

電車京二十六日に終了したの妊娠神智都着生村二ケ所の投票は二 が復場火災のため延期された岡山 が復場火災のため延期された岡山 がである。 東京二十六日に終了したの妊娠 でである。 東京二十六日と終了したの妊娠 でである。 でいる。 でいる。

飛行機は東び武裝を新にも午後駅時ಳ杭州上空他の一機は不時着せしめ参大の振敵機五臺飛翔我に挑戦し來るをを放機に本朝五時製館大尉指揮のもさに出登 十五キロの地點で機能に故障を生され、 情変艦と我一機は不時着とたが、 暗変艦を生きれる。 **東** 個所属兵にて手足切跡その他の一貫傷兵二百七名。何れも八十八五日正午迄共同租界に運ばれた五日正午迄共同租界に運ばれた市日中に共同租界内に後送され 一十六日發、福田〇歌 まり時ドーカフイナ

産派五△中立五△合計四六六年派五△中立五△合計四六△年三○三△民政黨一四六△会議後の決定を見た

「東京二十六妻」贈信戴の販売三 に繋する懇談は御来の懺側・変り と言葉下より同が配の販売を伸載 めると共に慰診器でも空前の懇談 と言葉下より同が配の販売を伸載 めると共に慰診器でも空前の懇談 が 二時世奈良武前長より公式に大元 で、1時であり、数々さしてが日城御池 で、2時でありたが日城御池 で、2時でありたが日城御池 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、2時である。 で、3時である。 で、3時で 新で下土官最高の鉱七等脚川 歌が高まり働か三日の中に谷方館 は歴げられた淡族歌龍食は際に一 は三泉土に新し最高の表歌を悩ふ を三泉土に新し最高の表歌を悩ふ を一泉土に新し最高の表歌を悩ふ 御出門大宮御所に行歌四時運管は二十六日午後一時十五分宮城 大宮御所行啓 【東京二十六日發】皇后陛

破格の伍長に昇進

六級金鵄歌歌を贈り從来の慣例を 等であるが、若手將校連の中には 第四級社に三頭土の継続を懇談す

支那調查 參與隨員

いふので好く聞いて見るさ支那が來訪して辻褄の合はない事をて居る旅館に關係筋の一支那人

近な歩行し

運 祉 伸

3 な調 順

存分計上せるも、評價益は内部に保留 一重に資産内容の充實を圖りました 財界の大波瀾に當面して評價切下げは 於て共に我社の新記録を作りました も亦願著なる増進を示し、不况時代に 進んで本年第二回分に對し、御期待の 新種保險は昨年五分配當を實行し 新契約は一億二千萬圓を超え、純増加 一割配當實現の運に至りました

爲に最善の奉仕を期しつ、あります 創始以來六十萬圓に達し、御加入者の 健康增進施設資金に新に十萬圓を加へ

上り各位の御信頼に添ふて居ります 繰入れ、責任準備金は一億四百萬圓に 御加入者利益配常金に二百九十萬億を

克東 ノ 内京 帝國生命保險株式會社

全國に支店・支部・出張所四十餘を有す

でこの新聞名を再言入の上本社宛に動車越下さい。 繁美案内・健康増進器書 送呈

松さ共に平行し、氏の死し

の把握もなく自動車ル飛ばしたり

を見る日本人

りょだろ類似事でしたの数や兄弟というなどの数や兄弟というないのなってるというない。 で大部分を占めてる。 がつてるを絨毯では、 で大部分を占めてる。 で大部分を占めてる。 で大部分を占めてる。 で大部分を占めてる。 で大部分を占めてる。 で大部分を占めてる。

がは二十九日報令

郷は二十九日数令、同日戦権式を

發令

『東京二十六日数』小戦軍が同長 の大党戦低に伴ふ奥戯は左の通り

更生

吉林

室には配髪のモガが唯一人執行と 演绎に止むを得す引すられてるる 依共愛でこの大株神が今日の不愛に含てられてゐるが娶人師ち雲 一、手御帳等一派の策動であり、 手腕であつたのだ。数単閣総勝時間の間。これが今日では委 もあるが、これは中國共産第首級 等は期日であり、鮮日であり、飲配総時間の間。これが今日では委 もあるが、これは中國共産第首級 等は期日であり、鮮日であり、豚田のは郷歴等間であり、また事務 賞部総部と自勝する不運館人事承 日であるのが髪遊であり、豚田のの体郷歴等間の間。これが今日では委 もあるが、これは中國共産第首級 等は期日であり、豚田のの大阪・一番には反言権軍なるもの あり、共産共愛だけに過ぎす。

大学歌 日であるのが緊急であり、歌山のの大学歌 日であるのが緊急であり、歌山であり、歌山ののが、歌声を終れるのが緊急であり、歌山の 記述の の では、 一手歌であったのだ。
一本歌 日であるのが緊急であり、
「我知の
「我知る」

高高間による性政への能立式されてあり、 の信を発表すであり、

地の整理

陸軍異動明日

建國促進運動の盛事

善政に對する待望

れた一指して歌語に附語して遂行

テルに存在中【奉天電話】

蒙古代表來長

解版立氏は二十七日來於ヤマトホ

新中央銀行の内容

株式、一半は政府出資

牛間附屬營業經營

羅振玉氏赴奉

【奉天二十七日録】三月一日より聞くこさゝなつた中央銀行の内容は左の如くである

織として一千五百萬元は政府出資し一千五百萬元

字奉天、吉林、ハルビン、チチハルの四個所に設く、錦州、**級中、郷家屯**

際族した同氏は清州國連総散賢式・修氏の御機械同いしなて限定で張澤鵬氏は二十五日来を各方面で一家建設を建進動に出席する後に

なほ一株態能は百國、二分の一機込みで一般聯系は政府の約りな受けることになってゐる一ケ年後廢止して純然たる中央證券發行銀行の機能を發揮す

後五分頃東畑職長け

西野市議辭職

後一ヶ年間は推案省銀號の都営せる特産質買、印刷等の各世業を附編党業さらて配當なき場合は政府これを保證す

当られこの際政府ことでは今回戦 戦する政府の新が批戦立の必要に 東京二十七日登)滿豪新國家に

飽くまで懸案の解決

新

ング内閣は二九八野二六四で信

獨內閣信任

相大作政府の調査によれば省民の を大作政府の調査によれば省民の を大力は一千五百二十六萬九千名 で内央製無職者の機能は四百三萬

延期と得る性なとが決した

滿蒙新國家と

に行ふ事た決定的必要に聴じ四月 に行ふ事た決定的必要に聴じ四月

サ五日郷からく生れ出でた新國家 上で定く新國家の元首編像氏の執一七日午前八時半發列車で赴京するが政府組織派及人機保険條例新 よって養せらる、客である『奉天 おが政府組織派及人機保険條例新 よって養せらる、客である『奉天 である『奉天 おって養地の名に 一 十三日 選事るが政府組織派及人機保険條例新 よって養せらる、客である『奉天 「一 十三日 選事るが政府組織派及人機保険條例新」よって養せらる、客である『奉天 「一 十三日 選事るが政府組織がらく生れ出でた新國家 上で定く新國家の元首編像氏の執一七日午前八時半發列車で赴京する

領にかけ執政の政策式を行び監々戦闘式戦終行の敗取さなり十日前後に戦闘大戦を含ん得る豫定であ満洲國戦闘式與は豫定の三月一日までに準備整はざるため多少連れる機様であるが本月末より三月上

工務委員會

行政委員會『解消

溥儀氏の名で建國宣言

社

說

岸の秩序回復だ

有給更負定飲規株下の件機での件

補陸軍委兵學校長 韓軍中將

中村李太郎

當市凡

香椎浩

平

市

况(年七二)

修正豫算案 市参事會の審議終

日午前十時から季風食物二日目は二十六 職職工物季風食物二日目は二十六 に委員會の決議事項は直ちに は順調に進捗正午開會とた なに委員會の決議事項は直ちに で修正されたがその内容左の違り 容は極秘に附されてゐるが委員一である 職 出 **神常部** 百七萬五千四百七十四 計百七萬五千四百七十四

滿鐵重役會議

一日下流線 原本で来連の客であるが、大連 の列車で来連の客であるが、大連 の列車で来連の客であるが、大連

戦争、諸國給部を搭禁して挑談を10年後の代表的は、各が配の代表的は、各が配の代表的は、

行規則中改正の件 ・ 大連市繁住宅 ・ 大連市繁住宅 ・ 大連市繁住宅 ・ 大連市繁住宅

座談會を開催

日下海家谷が飯に貼り勘察中の日 下海家谷が飯に貼り勘察中の日 下海家谷が飯に貼り勘察中の日

商議視祭團 九日來連

豫算市會 議事日 程決る たが、帰連を東没の観察報告等あり、帰途機能を正正所建築以下を重役で開かれ

型はする部、なは同日午後六時から、 では、一年では、本い者は大連観工、 会職所へ申込まれたいさ、会覧三

米國領事着任

氏はいいかない。 氏はいいないでは、 たに大連趾で値であった。 は水低の途上上流事代を具に観察。 して水にと、 をはないないでは、 は水低の途上上流事代を具に観察。 でにハルピン、家天の米國領事

集されるが同職事日程左の通りで大連市略和七年度能入院出際第市、大連市略和七年度能入院出際第市

東北出兵を

國民政府が電命

學良、板挾みごなる

業無職四百萬

一次の成果を得ず近く除期する事であった田中地が終氏は窓に交流に関しロシア側に渡遠・戦性を交流

漁區交涉不調

一、第六號議案 寄附建物収受のより、報告等四號 市會の機限に組まれる。

議長 を 。見

旅順市會の 定刻より一時間半遅れて F 困。感

長岡駐佛大使品幣一氏ほ常は焼物者 歌『た奈同二十九日午後一時安宗

郵稅增加計

昨日第五十七回市會

张顺市昭和七年度

よけ前情況の報過な標へ に來客があつたため選

思兴高 百五十軍 出兴高 百五十軍 出兴高 十軍 和 一六九五 一六七〇 出灭高 二千枚 豆 柏 一六九五 一六七〇 出灭高 一千箱 油 二三三五 一三三〇 出灭高 三千枚 大豆(袋込五〇〇〇 四九〇〇 寄付 大引 いれいお もてと 素との一レカスイラ AR ON SA 18

張點一直正

番五三二四話灣

有に店物能及...店品料食...揭市設公各 行業和京 市連大 店約得

(博亨芳寫/回丁四訂號 漢市 證太 院醫富安 学のの五八部電

振東化學研究所士

大連市県馬町三三大連市県馬町三三

△詳細内容は河一組次第四回答甲

断症狀を發出する事なら 用を概禁するも堪えざる程の

目艮 院醫場馬 八七五八話電·話播盤常連大

無味閑か

味閑散

二二後場引

不不不不七七九一七八後 四二五十四四八 中中中中〇〇〇〇〇 二四三九 二四六八 に祝御の句節お

ンイカコ.ンイロエ.ヒモ.片阿 者 毒 -0

を緩和して患者に苦痛な奥へず

週 て 、本議液注射期間中は綺深症状 治療期間を以て全治す なる中容患者を雖ら一週間位の

究の結果登別せられたる阿片、 層向長酒井由夫醫学士の多年

世界的權威 支店 藥の出現 初音叫サッマ温の電話三八三

地ン等のかりますり素があります。 五五十六三

不四三一四四九 七二四一九 申〇三〇〇

物理化學學習の合理・時代の 時代のトツブを切る最良の一大寶典!合理化された調法至極の辭典!以つて生れた本邦唯一の辭典! の産た手標は戻て な姿を 金 動形 古にとて祝新 は現 の 京に 。 取 内 明 、 一 の か と に 長 が と に 長 が と に 長 が と に 長 が と に た と の で と と で を と 、 と と か 代 し て と の で 早 や る れ 、 不 選 と 何 味 所 世 っ る れ で 選 と 何 味 所 世 っ る れ で 選 と 何 味 所 世 か ぶ て 選 と 何 味 所 世 っ る れ で 選 と 何 味 所 世 っ る れ で 選 と 何 味 所 せ い で ア と の で ア と で ア と の で ア と で ア と の で ア と で ア と の で ア と で

...

理 先先 生生 監輯 定價參圓八拾

病に玉蜀黍毛

腎臟

日本構築局

上来錢酒酒白白御 上来語画画観 味の ッ酢●酔素酒酒 素 M co commi 前手北番交町狹若 店品料食屋汇近

大連市大 大連市大 振馬門三

源院

秦天商埠地公西**阿迪**り附屬

朗らかな旅大道路に

典文

飛い交ふ蜂雀

健康で無邪氣な彼女ら

ス

•

ガ

月した常時、保養や解動たちの第一大連他明慚生の解析女が就一時ではどめてのバスガールな探生から

動きでは

は交通地獄に苛立つた乗客

になったので

なり過重なこの労働にも少しも損なり過重なこの労働にも少しも損害なっては可能では、一日二世復正株五なり過度は、一日二世復正株五なり過度などの労働にも少しも損

ではあり

一の心配は彼女等の風紀上の問題

の魅力いあります、教養あるものおかいあります、教養あるもの

風邪一つ引いた方もあり

す、この期間はその照射域ではど便活されに月転が呼びはど

十さや、さうく 世界に堂々さ 上菱の錠を振るやうに であり錠を振るやうに

正義の蛇はこれなるぞ

滿洲日報社

八つさや、間にたたずむその姿

雅い国民いちめない

でいてで、蛇のはでも高粱を なっさや、蛇のはでも高粱を なっさや、蛇のはでも高粱を なっさや、蛇のはでも高粱を なっさや、蛇のはでも高粱を

告

つかり男みたいになったり強度

H

不低の魅態にもたがかよいさいる をはころ供が較人もあつ では、からないですらからこれは一種のまりがく、抑酸としてあるさその間にまりがく、抑酸してあるさその間にないなどはなどのですらからこれは一種のですらからこれは一種のですらからこれは一種のですらからこれは一種のですらからこれは一種のですらからこれは一種のですらから、

職性別に

せう(全體で六枚)

二つさや、人々驚くこの事代 「何卒よいやうおさまれよ 「四を聴いて突進す 関を聴いて突進す

松本 コンズノ文ノカタカナノ部分テ漢 ニヨミガナテッケナサイ。 ニコミガナテッケナサイ。 国民ンの純正城自なるセイシッ てあります

るが如きアイコク(愛国)の主城 を表すものさもいふべきか を表すものさもいふべきか

四つさや、後もろく

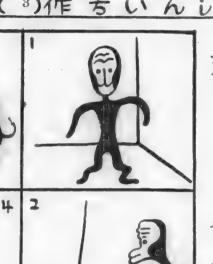
取な解答さを卻養者までに掲げま です、左にその入學試驗問題さ職 はな解答さを卻養者までに掲げま j可(³)/乍 5 ちい

4 ラピカックト トマックスト ニアルシタモノ

レハ

ニョノナ オテキルガ ニートル・ アガニケハラコウタ

マウイサッル ナカ



サガノデアリカガ・ カ ャク シテキング ヤ ニソ ウ レト ノスサデ グガモオ

るですです。でこのレントゲン際によって診底の最人に施して一時能長いまって診底の目底をさげませどのいまれるやないでは、 いっちゅうです。でこのレントゲン際に生命や健康をおびやかされるやない。 最も確實で悪影響が少い

を さん大連路院レントゲン科の 別による一時的芸勢さはごういふ けです、窓際で大多數の方に施し 方法は一定戦を大回に分 ならずに照射したりとますさ流産したり悪くするでいたったが、 ならずに照射したりことするでいたが

か数目がないやうです、事情によ か数目がないやうです、事情によ の数いなには一年がモー年学位と 大連戦明朝生職高好の本年度の入 ・ 大連戦明朝生職高好の本年度の入 ・ 大連戦明朝生職高好の本年度の入 ・ 大連戦明朝生職高好の本年度の入 ・ 本業着數は六百七十三名ですから ・ 地ふわけですが、この三百八十名で ・ 地ふわけですが、この三百八十名で ・ 地ふわけですが、この三百八十名で ・ さの特別以上の志望着にさつては ・ さの特別以上の志望者にさつては 試驗問題

日八

+

=

月

-

平

七

て、うたへなくて、なんだか強いったしてはなかったんですが、今朝は初め 今もあなたのならず戦の館を受けれている。 この谷にきてから一般だつてあれば なほつたら

生をの様から、おりてきました。下 栗鼠は、ちょこんご腿をさげて いつて食物をお願ひしてきませいつて食物をお願ひしてきませいって食物をお願さんのさころに まいれたんだつて。 性の核から、おりてきました。下 おいしいがンかやいたから、

てるました。 「動きんが、使我をして膨てゐる「動きんが、使我をして膨てゐる 食物な作話してちやうだいね」 「いけないな」

旗野二郎

「残です。鬼です」

大連市歌歌小學校では「銀木町の午 を そいでぬますが容楽跡を前に控 聖德小學校 の學藝會 歌のお家をたつれました。 既は、びょんびょんさはれて、「ちゃ、たのみます」

必帳に策をつけてるま

ら、便いつてきてやるよってもはより使の方が足が早いか

近班を必要とする

にエツクス光線

×1、不整頓のためにむだに時間の大きです。 「種しておくこさが必要です。 を費すこさはない。 を費すこさが必要です。 あこさです。 るこさです。

三里

(可認物便靠裡三個)

科別小 院醫原相

たとお聴してるのに飾っぱられたとっても大がいパスにつけれるとおれむりになりますしたがいパスに かんですから何さめぐまれた彼女 かんですから何さめて 美難的いわ」さい かんですから何さめてまが「矢張りパスに

宗 英 談一

東京院 論村 新聞引 秀聞引 川吉

思出 伊藤海遊

一郎(近世侠客ばなし)子母澤寛一郎(八、政界を話)城南隱士 特設

地 檻港 態夜 を訊く座談會 秘 話 聞

菊秦貫

豊

11(学、青年の意気ある

池

をリードして一行安成と入介物場のウベ市 安 加 於 宏



體力を建 自己の體力 病氣を癒す 見化您 液 線不不 中

設腸

症應望のトスーイ 酸温多アトニ

日

活性効力

第



包圍する大小匪賊團

縣城を襲ふたが撃退さる

価値を遠卷きに

定であった脳関促態質問題就に関一動の外の二十五世界大石橋。まる二十三世関係の像一【曹書店】 大石橋の地方 建國促進のデモ

鐵嶺邦人の

熊岳城の熱狂的盛況

大通りより各価路を巡行事業なる

五川 管地管関係では | 込みである

いふ程の楽

三姓の在留邦人

生命財産に異狀なも

進出せる部吉林軍の指揮を採りつ

等指士博秘書 威 並の界斯

金太郎もありない方には

品味姉クルミマク

-- 6.00

75---15.00

他木目込人形各種

以上側野みに際じます 側数一個五十段より種々

一端物十個位より

荐曲人形

唯一の虞黙式紛乳を外別である。

のででいた。二十四日一同無事が響された。 の特五十名の邦人の安否へ同地方に終て新軍事では、 の総領事館からは電報を以て彼地、理祭に終て軍事會議 がは、あるさも付けれてので在、あるさも付けれて がは、対策が行けれたので在、あるさも付けれて がは、対策が行けれたので在、あるさも付けれて がは、対策が行けれたので在、あるさも付けれて がは、対策が行けれたので在。 丁超の行方

【ハルピン】丁郷

廉

賣

山海市

天

春

金。

太町

郎

。玩

73 。店

合 毛

新鋭の獨立守備隊兵

現在の丁超の手兵は

MISONO

TI ON

0

The Later of the l

三千でなほ

有田ドラック

MISONO CREME

WANTED TO

專與所

信

官

主催 滿洲日報瓦房 店支局

公募五十倍の

盛况裡に締切りたる

新天地の気

すにる

明る~幸福

奉天大デモ

大奉天に高潮された自由の叫び 人大デモの盛況

する

が一手数

株單價

全額协込濟 朱

有力な戦圏

蘇家屯驛長に

匪賊の脅迫狀

山砲を持参せよ

家族に韓目滿天衆の黎ゆる七十餘の南が十二支里鳳凰山居住老蛇・ん郷加した賊等は一般の南が十二支里鳳凰山居住老蛇・ん郷加した賊等は

名で及り左の如う脅迫賊を送付し、つて徐を安風遊覧公安隊長に低騰賊自査際、松椒、北洋等の速、文とた様様で試氏の成績が低います。 出五日蘇家屯縣長に對し、徐軍使用の隊施城線、裏方廊・

日 本整務學

會

主

御相談に贈じま

層欝な冬を

泉謝野品子女史の

百里の 写型の 写本の 写ま ぞ行く 行

大流河及江河河

富本粉台口潮料湖

建國促進運動(井台) 領事館出張所新設

鐵嶺領事館の計畫



金井松井台灣

は一月二十八日より四日数十

本店 九八八八番 本店 九八八八番

受美なる商品券 ひな羊羹コップ入半打 モダーンひな菓子…… ひと餅・箱入 ひと餅・着入

以上各種

句

內祝用品

洋

行の

羊

一七・六一二八 船株式會社

一阿波共同汽船

取扱所之二百百二六四。五八八八章 大連市監部通音要演

天績に津南

水路網遊帯画を変形が出版が、本土・ナード汽品骨紅で変形は大変的様式食社大速代理店の鮮州を式食社大速代理店の新都等式食料大速出版所大連市山縣通電話(七二七八四六番大連市監部通音楽儀

変更するこさ有之候 出帆日時は天族共**権の**

京義丸三

買院議員一行

九號)運転手側雨ぶつじに二十六個腹院職機械工場貨物目動車(二

馬車の衝突

砂が正日中間乗るの谷宗線代の

他の無部打合せた了し同四時三十行事間第交へ概布する事と決定其行事間第交へ概布する事と決定其

日案内

子供したいがに十

器電 具氣

求

区大阪商船

11日本郵

電画の一面・八六八八番 では、 一部を表えメンド 領 では、 一部では、 一語では、 一語

行機補州戦極造野戦全さらて戦争

祝典委員決定

ツク

3

長

春



劑養滋壯强血補

症諸核結。血貧腦。質體明虛

質病腺。復回勞拡般一。良不化省。弱衰經神

加増の一ギルネエツーポス。護保帶聲。血補の後産前産

くて如何なる人にも

先っ第一に副作用がな

+++

あ

堀江

角散 効果は最も迅速く

0

適應容體書

熱と痛みが直ぐとれる

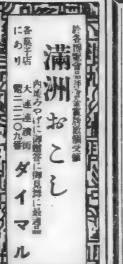
脈網 元: ぜんそくにてゼイゼイ思切する人 百日せき又ははしかせきの小見 たん臭氣を帯び時々血の交る人 せき類に出で夜中オテにまる人 たんにて常にコホンコホン間む人 音學のかれ又は 吸吸のがむ人 肺病にて常に力なきせき出づる人 流行感冒も思るたんせきの人



連かが適確で迅 最大特長とも申 症を防ぐことにも合致 すべきは、肺炎、肺炎、 安全なること。大に きこと。而してい るのであります。御常備切に前

に効果あるか、世評費々たるを見ても たんせき、ぜんそくに龍角散一服が如何 咽喉のほがらかさ

ぜんそし



痔疾專門 11 | 図画 於

紹對に副作用なく

大連市西公園町トキワ橋

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

早く御覽下

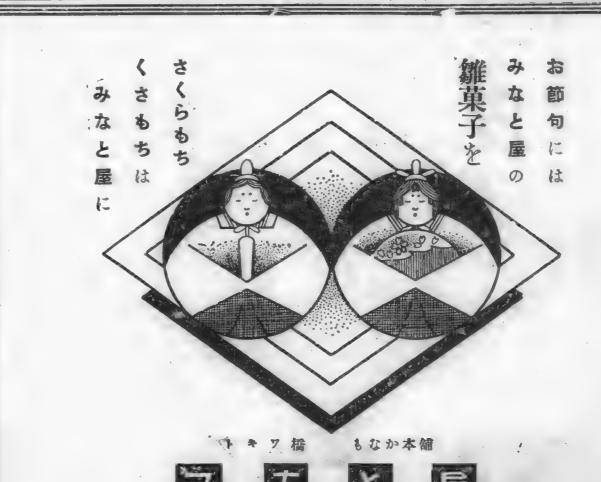


龄"名"王"是"

イロノ

純粹度九九・四%





献上の雙葉鎌

・リサ素雅と総名された。 蘇夷は出来上つたサ素郷 ・明を非人形郷酸和のさころ職く完成、乗る二十六日溶津供の手を持て戦力・ 東京戦人形郷酸和合より試上の難人形は終地な風氏指導の下に 東京戦人形郷酸和合より試上の難人形は終地な風氏指導の下に

味のや

夢が民衆全體の委託か受けてるた ※天市民代表も今日は察天市民代表

は早朝より主催名順修は城内において行邀隊の野都か続り名は早朝より主催名順修は城内において行邀隊の野都か続り名にスローガンれ扱け電繁隊を先頭に城内ル行邀したが午後より各代表別僚に静脉地へ邀出と海徳通り、大震場において軍り後代表別僚に静脉地へ邀出と海徳通り、大震場において軍り強した説門を着つて市中を練り歩いた【秦天電話】

と學生代表 大會の準備

敵影なし

愛國機の偵察

面坡附近

だいなる。 ていき 搭乗の愛国號第二號機とり本日 指乗の愛国號第二號機とり本日

「駅下より出かした代表は何れも谷十数藍の自動車、トラ新國家へ脱賀する民衆の大デモンストレーションは二十新國家へ脱賀する民衆の大デモンストレーションは二十

城内から商埠地へ

素晴

馬鹿にならぬ鈔票百圓パー説

訪ふた春

一行の献記は交々

カのある組合でもも
阪賞業界の中堅を殆ご翻載し

日

視察團魁け

商品見本の展示會を兼ねて

滿蒙貿易組合員來る

「速に新國家を樹石

氏政を行はん事を

決議と五大希望を掲げて

氣勢揚つた奉天の促進大會

野き濃にてはわが駐満各地軍隊に野じ場別の思路しなもつて 御総職、御総職、御総職大職事、神酒等か下賜になり駐浦各地郷土は のなった。なほ同時に伊業職になった伊徳武官阿南大佐は本月二 つた。なほ同時に伊業職になった伊徳武官阿南大佐は本月二 つた。なほ同時に伊業職になった伊徳武官阿南大佐は本月二 つた。なほ同時に伊業職になった伊徳武官阿南大佐は本月二 日迄に陸路着春の鎌定であるさ

在満軍隊への

下賜品到着

侍從武官は二日着奉

市民射撃會で

女學生班新設

-

の奥煙間遠感下さい」さの割札、「常局の命により場内に於て

喫煙を禁止

は十二組

從業員の制止を肯かねば

臨席警官が取締る

の意味から他市に先んでてやつ「り四日間であるが主さしてやられば駄目で、そだ。なほ見本展で質解しようさ思ってゐる。さに「見學の後登画閣の

戦事人會支部機上に然て動物、個 では二十六日午後間時冊分より在 では二十六日午後間時冊分より在 では二十六日午後間時冊分より在 を加月二十四日 四十九回小銃大會 今年は一層活躍する 射撃大會い豫定日程決る

本職種所な取締りが行はれること、察官が跳線又は退場か命するとい

六月十九日 廿六回拳銃大會 一、各常殿館 共能ふ限り喫煙室を の熱器なる後缀には荒木陸根 k 監大會 よれつた よなつた よなつた 本州 画教学院 ぶん ないがられること 国を航空技術教験・ 通じたなほ

本社を通じて 鐵兜費献 陸軍省で感激し受

「私は死ののは

ボンアミー ガラス・金物・漆器類

二月廿六日より三月十日まで

を繋代表大會の順序は左の通り を繋代表大會の順序は左の通り

切りに群べ指摘も之に対象としたからだ。これを開行するといふ風には海洲事態や上部できないふ風には海州事態や上部できなからだ。これをはいまなといいまなといいません。

ここのでスッカリ當てられたにおの効果を扱い

無理心中未遂

男に服毒させ逃げる これで二度日の藝妓菊三郎

多数の反吉根軍は村深に宿然しての支那人を多数見掛れが或はれば

軍時ではのため二十六日一蔵坡に向いては、一本のでは、一は、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一本のでは、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は、一は

羅紗常厚司

最後通牒

内科専門

櫻井内科醫院

熈治長官から まむし かぜに 蛟をのむと殿腎に罹らない………と かがに 定評です、かせを引き易い腺病質の人、病弱な人、冷え性、特に弱 に変む

市實業學校

生むし酒まむしゃ

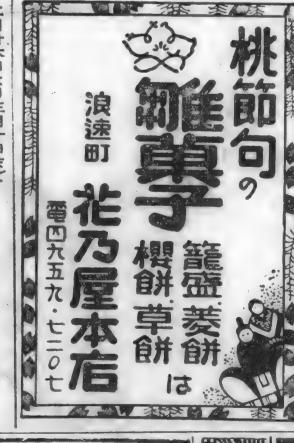
近~生徒募集

1/// 8

大連市連鎖商店心齊橋通





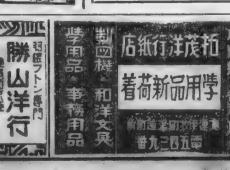


三世 と 類線切 申上ます年記念賣出や暴行する事になりました何卒倍舊の御引立伏而御願皆棧方の御引立に依り開店以來歳毎に多大の業績を揚げ玆に五週 春物婦人、子供服、オーバ、帽子、靴 開店五周年記念大賣出し 大連市 類總棚さら 伊勢 町四四四 ŋ 四割引

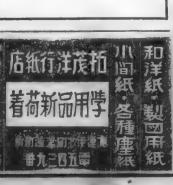
















き込むことなく良く安眠を得せしめる。間な百川咳には特に良効がある。間な百川咳には特に良効がある。 東京日本集員大町株式田邊元三郎陶店

小見のせきに

果 樹 園

观賣公告

南山胡家大嶺

ナミッシッ

御家庭向の 金州 電師四六四八山縣通岩 入院室開靜 勝山洋行 前校學小日春町園公西(7隆)苗五六五六話電 女の頸を締め

八山 五十四回小缺大

鷄の

研究

の實際

一辺病院 反吉軍を討伐

反吉林軍に

認可さる

滿蒙新

國家國旗調製

東其他に関しては近く量表の等でではまって安心の態である生徒事ではまって安心の態である生徒事ではまっては近く量表の等で 東北飢雞養金北海道東

おいて建國促進市民大會が際一をなすべきであるが經過機能は何に上日午前九時より配単地大舞一同會場において第一に經過の報告

れる我々會議場へ列席した市民代

、 日に鳴へたものな心に記憶し頭に 第二は即ち我々市民が一致して希 総じ以てわが市民全性の希望を 第二は即ち我々市民が一致してる 総じ以てわが市民全性の希望を 第二は即ち我々市民が一致してる 総じ以てわが市民全性の希望を 第二は即ち我々市民が一致してる 総じ以てわが市民全性の希望を 第二は即ち我々市民が一致してる 総じ以てわが市民全性の希望を

■基準周さなり民政の康樂先聖の 第三年間ではり民政の康樂先聖の 第15世紀の東京大学の 第15世紀の 第15

第一條 王道主義の

各縣代表を加へ

日

般母性に必要な

7-2B

ネをの ルギをな。 のく、 財政 が、 は

妊娠中の心得

姙娠中罹り易き疾病と

一般が作ふから避け ですること。他し ですること。他し

どうぞ我等の

御愛し下さる樣願上ます。

カフエーとして

本日開店致します。

合致した裝を擬らして

皆様の、氣分にピッタリと

途の旅行は禁物。

かつた。あけみや形三なら影響を一型津にも識が識やらなく解らな

しても舞へられない。それなら歌といいない。それなら歌といいない。こころが其の時後とはできまれてないないとにのであらうはでは、一下からが、一郎へ出たのであらうはできまれない。それなら歌といいないが、一般のないないない。

低強婦の糧

森の青む葉先やきのふ今日 森の青なさある盆地かな 大連 字都宮風翠 森がほこれる庭の日南かな 藤天市霧山さ積まれあり 大連 写原 最高く積まれあり 大連 写原 海流電る店近き波止場かな 大連 花崎 駅貸 森の高く積まれた支那市場 森の畑の中の小さき廟 森の畑に住める親子かか 森の畑に住める親子かか なるだけ伸びたる森の 本の畑の中の小さき廟

を るのかもしれない。が、野である では 不能に 朝実つた。その難がよりぎこ全く同様がないに しろがよりぎこ全く同様がないに しろ

本午後寄時三十分 ニュース 本午後三時三十分 ニュース 本午後三時三十分 ニュース 本年後三時三十分 ニュース (以下内地中欄、六時三十分) 流添太夫、同メ添太夫、三 体線 周新輔、上編子同禁一 「連續節談」 在川戸助六」(第四 常)田邊積龍 放送 なき

三十八度以上にも及べば飛行祭の

いが無ければ沈

疑いがありますから、早速を師の

00000

●●●●● 一一〇七カー 九五ツー 七三四九八

診察を受ければなりません。

その間房原は細野 な深め、安静を保 是非中務機を一

電話三五九九番

(常盤橋西通角松村ビ・一階)

米園スチール・インコーボレーテット含計製品 グロリヤラヂオ 八 五 球 球

ねつさませ

火の用心

办学

くまいそ

社會式株堂天参

の

ゆきは引きを参 五前三年年十五揆的一元十五揆的一五人林以上

言語を書せず、心臓を保護し、頭痛を滅め、副作用なく、腰やか にかつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ真のか覚察でありま

かぜの乗と名か付けば、何でもよいと思ふのは、きな間違です。



殺

でする情で物質と、とす一を見て大地強で左記の通り倒さ文に座でます、見見ていて情報のお安い事を宣傳する常め信大地強で左記の通り倒さ文に支那人特定は大速で一番「い老師を持つて居ります、支那人間には相當信用を有じて居りますがほけ大速で一番「い老師を持つて居ります、支那人間には相當信用を有じて居りますがほけ大速で一番」い老師を持つて居ります、東非人連唯一の世界金店へ!!



カフエ 女給十數名募集

(210)

(八)

野想多書

をかてれば開きさうらない。で、 「一て、今度は山崎さよらぎの違入っ て、今度は山崎さよらぎの違入っ でかった入口から地下室におりて

しかし、その入口の戸も整口さ はないなさ想像した。塞も表も整 はないなさ想像した。塞も表も整 でであるころかよつて するで、地下室に対りたさは何う 湯田仙

姙娠の判定

概数には、不確衡、半確衡、能 と共通な微核を騒すものでありま と共通な微核を騒すものでありま を大きを五ケ月以後に於て認めて

ステキナ麻雀ガールがサービス致します。

大 連 市 西

何率精々御利用の程偏に御願ひ申し上げます

左記の場所へ皆樣の俱樂部ごして開院致し

1:

村 津 品丁三星展最本日市京東店本

產前

るべく避け、大戦平紫の暗好に従 だものを振び、新城性の食物に成 だものを振び、新城性の食物に成

光外

約

近々大量入荷

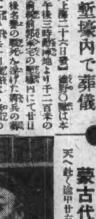
超モダンタイプ 発異的優秀品

五 の二七番 0

連市

- 五條適用は









蒙古代表齊王 新國家

肺のため率

適當の行動要求



上海神武における戦闘情繁を報告

衛、米塔振等は目下南京の野岸浦の野岸浦 口に在り。其他政府要人學全都本

総長ドラモ 一久人工職員一等我

一次全體會議

支那代表聯盟筋に





聯盟總會に對する我方針 昨日松平 V い訓電

「東京二十七日登】光海外相は前に歌響を會において採るべきわかが針の決定を見たので昨日閣議の承認を得て左記奏旨の訓覧を松平代 、日本は和平解決を切望するもので、支那兵の撤退に依り居留邦人の生命財産の保護に不安を感ぜぬに至れ第十五條適用の下に何等かの決議をなさんとする場合日本は断乎として反對する。第十五條を上海事變に適用することは 絶對反對である、日本の總會出席は第十五條適用の調査のためでなく

ば直ちに積極的軍事行動を停止するものである

【ジュネーツ廿六日登】 職職権 ・意々數日後に迫つた議長にはマ であるが佐藤代表は本日午後六時 であるが佐藤代表は本日午後六時

理事會が執つた手観一希望し

が支那の事故

ポニー的等が有力である

▲中田寛氏(工兵大尉)二十七日 入港天湖丸にて来速 ●中山恕世氏(長春鰕道事務所庶 務長)廿七日二十一時三十分大 連着駐任の害のさころ社務の都 合により廿八日九時教赴任に歴

館は物論すつさ夫れ以来、あらた。

マガリー老政治家アルバート・ア 検補はペルギー外根イーマン、ハ 検補はペルギー外根イーマン、ハ

聯盟總會

職職するに報立政府成立の日を期 であた。 であいるに報立政府成立の日を期 であるに決した

無事の日がズンく流れて行った。

職で美しかった。

小夜子は自分を知つてるた。

日職公博、李清環を北平に派と張

議長額觸

滿州討伐遠征軍な派遣す

の、徹息さいふものは解らむかった。

が発出せば

蔣光鼎任命

務長)同上

・り間点は知れなかつた。総局二人は蒙古の沙漠で、死んだものさ 人は蒙古の沙漠で、死んだものさ といる可き燃下倒し、こ

國防軍總指揮

日支問題說明

るが、事件の原因及び支那の開情に鑑み日支を同一標準の下に見られる如き

大國の尊厳を汚辱する如き事に對

聯盟總會の

租界砲撃の責任

日支双方に在

に命し答軍な統轄せしむるに決定 の無格艦解光脈な魔院軍總指揮に の無格艦解光脈な魔院軍總指揮に の無格艦解光脈な魔院軍總指揮に

準備進捗

「、イギリスは一九二七年大部隊の陸兵を上陸せしめた事あり、日本軍の租界上陸は何等違軍京二十七月登」陸軍兵上海上陸戍跡に開いる英、米、佛、例四周大使の動告書に對する我政府の隠答は近く登出さるゝが、その内容 帝國政府の囘答內容

四国軍隊の共同防衛區域なれば共同防備軍の一たる日本軍が警備區域に就くため 租界上陸は何等

總會と聯盟内の空氣

プース日本軍が防備區域に近く且つ陸揚施設ある地話に上陸せんむるは極めて至常なり 界の危険は支那軍の敵對行為なれば日本軍の上陸は支那軍の敵對か終熄せんむるためには敏速なる行動を必要さず酸及び砲車等の重要なるものを上陸せんむるため相常の陸揚げ施設のある地點を選ぶは必要且つ機宜の措置なり

せよさいふに作り、他の一番は急遽派で事態必慮淡養威した以上賦予たる手段が探る以外に遺なしさいふに在る、而して聴點の意味は派で日支間の平和的解決を求むる前に先づ上海の日支兩軍に休戦を提議し中立地帯を設定【ジュネーザニ十六日登】艦峠總會の郷日(三月三日)郷源で共に總會の探るでき手段に開聯し職監内に二派の意見がある、一は緩和【ジュネーザニ十六日登】艦峠總會の郷日(三月三日)郷源で共に總會の探るでき手段に開聯し職監内に二派の意見がある、一は緩和 米當局の方針如何で決す

敵の空軍全滅に近

敵飛行場を南京へ

心、遊覧車で態動した既然優化な

五時十分論議した、平林、柳村職と多大の様素を無へ同じない。多大の様素を無へ同じないを持ている一般に娘歌巻代か

機が残ったので之に爆破し五時十

「爆破するこさいなっ」

敵軍連日敗壓

に兵力を補充の爲

ンを強制募兵

が見える

吳凇方面爆擊

廣東軍所國

開北の

けふ最後的猛攻

※江地がで盛に張緋瀬兵へ行つて | 方廊に送られて、第八十八編の名をもつて那乗及び してかり衛車であれて、1年間では北京の駅駅に るる、食事附出

の安果監北京排記に蘇の絵響場をは今縣七時頃より郷繁節と智美路 歌め同家屋を聴撃し難に大抵忠

十九路軍の暴

江灣鎮の

し水蛇神関蛇及び大砲峰で午前し北蛇神関蛇及び大砲峰で午前

残敵掃蕩

『上海二十七日費』りが海軍飛行 一個に取りや巻及び当子校歌奮一 一個に取りや巻及び当子校歌奮一

なが、これが数でな待ち表写はい 原で配象の完敵に新し樹敷を招つ の表彰に新し樹敷を招つ

原田中佐の談

敵の飛行機は

及び大場戦の爆戦を決行したが敵

敵機八臺爆破 【上海二十六日登】第一航空隊の

た際かしこなではらりに を以て今紙五峰より紙製な 類如した我軍は〇〇にある

本 所法には大火災を避し無機動いの を 所法には大火災を避し無機動い人 は 民民機を働かしつつわる職北の艇 れの懸後競技がら数々続きの取り れの影後競技がよる答

るの釈然あるな

所に浴びせこれは午後九時四十五 一分・総び、同時に潔草機は膨北上空に懸破の夜間飛行をなしたない。 一次に終び、同時に潔草機は膨北上では一般である。 九時より陸戦隊の全部大大職北谷、大時代より隆大隊の一部は膨射して、時代よりをは常霊路殿場から破れ、時代の一部は膨射し 外職北殿線は総介平線だったが今、「上海二十七日餐」昨夜陸戦隊の 勢力しつゝ に火災 敵の重要陣地 開北の各要所が開発している。 強風に帰られ戦な の火災は抗権の が、機と機がり今向 災は目下延燃中(午前十時午) 関所は難の衝撃。

敵陣を爆撃

米長官の意味深長な聲明

めない、而こて上海の情勢が更に単化。米政府はこれ以上日文問題に 就き意思表示をする必要を認 氏は居爾民引揚に際し事態の混亂を防止す的に之を行ふこさに關係各國間に諒解が成居領外國人の引揚が必要さなれば居留民の

では三月三日は競技歌歌さら同代して当歌歌の歌歌に成りた。 変の資格歌音等の事務だけで二日 切の結果に吹いては黄低は強への この見解かさると通告をでは三月三日は競技歌歌さ谷同代 し「支那軍の歌歌のため生でる」は日支殊がで黄低を作べた。 「大路」の根果に吹いては黄低は強への この見解かさると通告を は日支殊がで黄低を作ると、「大路」の根果に吹いては黄低は強への この見解かさると通告を ないのは、「大路」のおいては、「大路」の一般を地域になる この見解かるとると通告を は、「大路」の一般を地域になる は、「大路」の一般をは、「大路」の一般をは、「大路」の一般をは、「大路」の一般をは、「大路」の一般では、「大路」を は、「大路」の一般では、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」を は、「大路」と、「大路」を は、「大路」を は、 は、「大路」を は、「大路」を は、 は、「大路」を は、 は、「大路」を は、 は、 最早日支に通過 は日支城がで黄田を食ふべきもの

日本の結果、右番の結果、右番 城市長に称の途 満日養洛陽に向った群が飛のみは「衛等中央総技委戦十五名は今早報 洛陽へ 中央執行委員

既、除紫地大。

の難。 管標に迷ふなさま 内部の厳密が最大なご潔軍常局語る、

円此の事質問題には各国は一致す 火の及ばない様にさいふにある、 四國大使の豐杏は學蔵料界に兵

ず

来聞が不戦体約や九國体約を振 離する、理額はごうでもよいから 離する、理額はごうでもよいから

ば近り短動を懸るからだ。はぜんとする、打撃な受けさせればなんとする、打撃な受けさせれ

が大かが恋したいめ支那兵は北殿 我軍はこれに標整郷を浴びせかけ であめついあるを我観測所より登見 後の總式戦な階始することとなつよく十一時頃江瀬麓に向つて駅 1= 大場鎭眞茹を

他業の生活は、かうして平

く二人で連れ立つて

戦の驚き

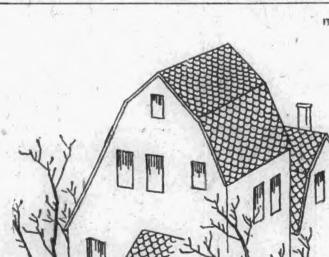
日本語なるも戦機は寒線器だし回目には火を滑してゐた、本日が 今曉再襲擊 和に流れて行った。

能響を乗へて十時頭響動したが を開か行を就行し大場戦、製品の を開か行を就行し大場戦、製品の を開か行を就行し大場戦、製品の を開か行を対行し大場戦、製品の 学 イーチカが都層とくな戻めて、 電に夜を更かずやうになった。 一 年来の金融に観信や會社へ、出入 中才を到が頻繁になった。 りする到が頻繁になった。 小館子にある路天市場と 窓さ

こ やうに、網上部 こと数ケ月は情報が てるやうぜき、きう云つてどものち の 中央公職や電無承職や、大麻豊のなつた。 かった。 有部に至っては選尾であった。 ・ 間か取ったりもて、きまじの旅 ではので飲た調べたり、流楽費 さう彼はつくと、腹つたくをできるなければ出かけて行つて、成されば出かけて行つて、成 かやつた。 一般に陥るのはそさいふ事がと) 支部へ出かけて行つては 場へ行つてスケー

ITO









佛と信は心の底で、いや二人は死のこさか思へば悲哀を感じたが、

てるて、有意義の生活をしてる

使の一人に過ぎない。――そんな せいんへのさころ的の愛娑―― それを以て低じてゐた。つまり欲



藤順三 謎



在の知く發表した 機船さ確職を定へたさか、株に 機船さ確職を定へたさか、株に

る中央執続表員會第一次全體會議

滿洲討伐協議

李を北平に

「東京二十七日登」昨夜海軍當局 では諏話の形式で上海事性指費以 では諏話の形式で上海事性指費以 海軍當局の談話

五十錢腦

大貴行です。 ・主婦之友 こも、高價な明報 でするので、非子 でする。

迷ふ勿れ

支那の宣傳

車の時間改正

をんな不都合子真なことがあり をんな不都合子真なことがあり

概能が膨胀バル

際始以来取扱い

留任運動が

誤傳さる

現業員の真情

日

介方か約したさ 介方か約したさ 介方が約したさ

は日本が露帯側墩地転に草職輸送 こ、日本草 一、日本草のである

土德林軍依然

二、日本軍司令官は東支鐵道に對
して鐵道保護の目的をもつて軍
にて鐵道保護の目的をもつて軍
はの無質輸送を提議したが之は
は、日本軍保護の下に亡命日職系
の反ソウエート汚動職者なるもの有るがこれはさきに厳田大使
の有るがこれはさきに厳田大使
から職両側に東へた保障に抵援

敦化を狙ふ

兵匪提携し東方移動

筆跡を調べ

文電報ならびに東三省内各地さ

く地大するものご目

きのふは八百通突破

職意療強艦氏が洋崎天州から養火四十四分半込市ケ谷州ノ町十二個、東京廿七日養』十六日午後六時

葛城伯邸焼く

格取扱いは既帰

眞相を探究する

迷惑がる小野市議談

露國政府側の發表

全國醫師を總動 患者輸送機を建造 大連醫師會で計畫建議書發送 て

出征職工の給

カ支那人間には何々さして居るも

與問題を協議

退却に際し

鐵道破壞

出して強大なる飛行機を敷造し軍部に脱舵して戦時は起着輸送に含て平時は日満戦連役総案機能によって北島大日本整備會長に衰送したが、行政診察の内容は全国監師より金五十萬國を確たが同時に我国監師の機能にて患者輸送飛行機の越遊を能載し越齢家を怪成して二十六日飛行大連監師會では最近満洲裁戦金に関する打合せ會を開き同會で取継のて総会することを決論し大連監師會では最近満洲裁戦金に関する打合せ會を開き同會で取継のて総会することを決論し

に使用せんさするものである 果部線軍隊輸送の 父涉莫斯科に移る 村井〇圓は今なほ哈市に滞在

> 當分そのまっ 生命保険料は

ケ所を破壊して我軍の出版を妨害、兵匪は退却に際して鐵道線路二三

二十七日午前九時代ごろ吉敦継近 が海、慶彦建能に兵庫三百名餘数 いたため数化空偏の我軍は臨時 が東にて現地に出訴、総版三十分 が東にて現地に出訴、総版三十分

派遣兵士の

職業を保障する

遺族の救護慰問 内務省で最善

にも

東支の囘答を鶴首 往復の運転を行つてある、なほ客

家禽ペスト

なほ蔓延

加しその勢ひ傷り織き既黙になっと表迷線に徹入中の兵匪は敵攻堵。

引返し運轉

奇怪極

破れた靴下と汚れた襦袢を贈り

限り暫く何等の制限及び制制は後著るしく日支戦局が擴大しな

列車不通

河北驛長更迭

現さなり後低さして元素機計散結 目下腺防注射を管験中であれば緩神北站長機が光氏は今回器 へ命するさ共にこれが防遏

廣田、

カ兩氏の

西山會附近で

が器域が無別で製めて全器域に共厚かなた地市部年齢から容皝した多数の

の態縁であらうま警察署ではの影響を下してゐる機様であられにしても奇様子恵な事様

大連市の市倉職員であり珠に大連市の東部であるべき営はないから個人かの意のあるべき営はないから個人かの意のあるべき営はないから個人かの意のあるべき営はないから個人からの高のあるべき営はないから個人からの基礎である。

北 和文電報が漸増

小野市議の名を貶 も迷惑子萬なこさでが判明するさ思ふ、 滿連絡の その電低を果して無事時で という 森巡査外二名が出数す

が 【東京特體二十七日製】內務省で
一、軍事教護法學院すると共にその遺
一、軍事教護法學院すると共にその遺
一、軍事教護法學院するを共にその遺
一、軍事教護法學院が長期の強力など活動せらめる必要か
ら二十六日午後三時代内粉省に
一、軍事教護法學
一、軍事教養者
一、工事教養者
一、工事教養 まる慰問袋 族が慰问せるめ各地の敦騰状況長を各地に特派を派遣兵士の遺長を各地に特派を派遣兵士の遺

の努力

財產橫領告訴

店商下检查使 第二百百 二年至高區東市較大 登 光 和 對於 元 至 與 二年至高區東市較大

兩先生御推獎

極貧者に

し電燈料の発除かた滿電

液

正

い温布

小式會社大連支店が野田セメント製造 咸冒·肺炎等 呼吸器諸疾患の治療には 本各地名産 界各國 ルの温布に優るものなし を加減し得 の交換にて足り症状並びに皮膚の張弱 定 典田時訂宮 の兼待お方様機お B 珍 食 料品



擔架で き重傷者 けさ三十三勇士大連驛到着

の思想所は既就を得かるのでる。

後援の全部

大連より七チーム機順より行するが廿七日申込経切り

全滿卓球團體選手權大會

ム参加して

铛

氏の松い現場生活に親身し及ばの海偏の資都電気配電鉄係活低山本が

見、歌良等創作的指導及び電影、

天津か つ四名來連 人港天瀬知に

西の風

天衛体就

百貨店にあり

三根眼科

内地いりと新荷着安費

金二四

5

白熱的大好評を博せし一行船待ちの爲特別大衆興行 特等の外金五十錢均一 愈々今明日限り御名残り

き、女は彼に一通の手紙を渡し

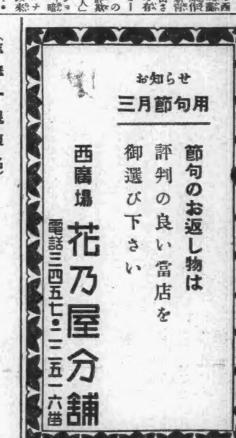




前琵琶演奏會

1000日本 補洲總發賣元設置配念のため 日本

戦地慰問使が中で 0



エノサイン16加.加撮

第四囘入荷絕體値上げせず

ヱンサイン活動寫眞撮影機に就て!

エンサイン機械の製造は!

活動高្ス撮影豊は英國に於ける最大の製造会社であるエンテイン会社の範囲医療保健品であります

エンサイン機の構造は!

8 本機の構造は複雑なる活動高美撮影な最も簡単になじ得らる。目的の常に生れたるものであります

エンサイン機の價格は!

本機の價格は他の同種類に比えて驚くに足る安衡のもであります

エンサインカメラの他に優れたる特徴!

(1)は普通迅速度の他に8種及64輌の三種の機能の出来る事(2)普通高度の如く一技能もの出来る 事(3)使用せい時に安全ポタンがわつて特に安全構のレンズの口軽をカメーせる事(4)手動にな以て 撮影の出来る事(5)特にトリック撮影の貸め逆回轉の利く事(6)如何なる他の寸法迅速のレンズも自 由取替の出來る系(7)カメラの側に新式の輸出表の附しありて撮影者の便利されれる事ま(8)如何な る大形性業用カメラさも同様使用出來る事

エンサインカメラのレンズには! 個秀無比の解める英國ダルメヤーレンズを附してあります20ミリより DIP近下1/3よりP4注の 各種的があって如何なる目的にも適合してなります

以上の特徴を具備せるを以て特にエンサインカメラを貴方の賃に選 定する所謂であります

F. 18 スペツシヤル ダルメアレンズ附 コダカラー可能 定價¥240.00

> パラー九ミリ 年各種十六ミリ 小型活動專門店

店價百連大

三 井 七六

默證券發行

四車、麻子二十七車、計八二

歌八百

物。棉米

水量損傷 水量損傷せるもの

三億五千萬圓案

特別議會に提出

第一期統制方針朝鮮電氣事業の

滞貨激増の特産

豆粕出來高

百五十四軍、小米三百七十七車、一回内地谷が町に成像に関りその他見越し四半衛に屯地されてある二 整誠地をみる滿州城内の輸移出に駐等は国際職監の野川經濟球能を 満州県常輸出脱海総合では年々生 整五、六車づ、出郷りつ、あるが お 当日 名男 と人 月 を木 批評鑑定成績

作付面積制限、栽培者嚴選

大連民政署の方針

弗六十二仙牛 正午の市況

10,465.2

1,528.8

16.747.0

8.537.5 1.080.5

1,624.6

29,3

満洲幣制改革の

過渡辦法に就て

本人の養成を整せすして、過渡の一本人の養成を整せすして、過渡の一を照像を中心さして考へたる時は、上海に対しておれば、日本人の湯州北版のも知れざれ其、日本人の湯州北版のと照像すること莫大なると想はした。

白眉豆

英键

2.7970 247,584.2

8.075.3

1.140.6

46,062.8 7.330.2

4.117.6 1.706.3 1.054.3

185.5

275.3

1,500,7

3,592.1

8.04.8

1,781.5

720.5 350.4

2.671.8

L067.3

376.6

6.147.9

103.806.1

は国際原保の経入歌社を 脱れ来日繁州一弗六十二個二分 一さ七十五個が爆保の経入歌社を を滅じ貫手もきつけうの形にて見 地の州一弗鑑邦が危ぶまれても に を滅じ貫手もきつけうの形にて見 を滅じ貫手もきつけうの形にて見 を変しました。 を変した。 をでを、 を変した。 を変した。 を変した。 をでを、 をでを、 をでを、 をでを、 をでを、 をでを、 をで

三井は拒絶か

米日卅一 近物の三十一弗臺割危ぶまる

りて、終人に之か権敵すべきし

001110

一六八五 Clitte

根互融通し合ふここの出来る機様に配理を監督を使い即れる。 高弗な養行と得るものさせられた

161.0 606.0 5.0:7.6 8,080,7 2.165.1 25.121.5 726.8 240.9 34(4) 9,725.6 1.677.7 1.059.6

待つてましたで!!

載●野村愛正倾

愛正倾●マキノ正博鑑

産婆川

付部三 電話

三十個八十錢



1、五九里 200 日下歯科醫院

般四 オトロ社都特件 クラレンスプラウン氏監督 大型は息々同談メ27本通は次通 で、大人金四十段開放 で、大人金四十段開放

事間大のさ類人さ魚径たつ起に島浦坡印画 眉白の中劇 半海々

日特別

株演の 街

(四)

東亞勧業公司の計

●かぐる大正十一年の頃、豆信

大阪見本展示

出上が何なる終性

場かりまとたア………」と呼尾を長いたり満州事題 の依頼で郷質に起いたり満州事題

してるた高端号を氏は舵々家族をも所なく継續な父さんぶりな襲撃

京例理事會 では二 では二

元五三 三 5 先 元五五 七七四四 與

地株軟弱

季 17(0枚 平六:17.5元) 金 17(0枚 平六:17.5元) 金 17(0枚 平六:17.5元) DE

時時時

五五二 使

□□□□ 10個 000000数

東京期米

有有一个有点。 1000 在1000 在10

展 表型 大阪棉花

元 元 元 元 引

二十五日公司を持て四十銭にて

ひに苦しみあえいだ 宇製作せる現代大悲劇― 元木 忍·松尾文人 智靜子·大林梅子

0

女性が肉と 博が自信を

霊と

もつ 0

地金銀貨買以大口小口 地金銀貨買以大口小口 地金銀貨買以大口小口

樹六六〇六電

能九五八四語電 日の丸石

D

巣館